

ごぼう

和歌山県御坊市の取組



子育て世代包括支援センター 産前産後ケアを中心に

御坊市
子育て世代包括支援センター



にっこりあ

子育ての不安や悩みの相談に応じます。

安心して妊娠・出産・育児ができるよう、子育て中の皆さん、お父さんを応援します！



御坊市

相談窓口

にっこりあ 0738-23-2525

御坊市役所 健康福祉課
子育て世代包括支援センター にっこりあ



「にっこりあ」はメールでお問い合わせできる入力フォームです。スマートフォンでも読み取って下さい。（読み取れない場合は、御坊市のホームページ「子育て世代包括支援センター「にっこりあ」>お問い合わせフォーム（1）」）

健康福祉課 0738-23-5645
社会福祉課 0738-23-5508

ひとりで悩まずいので
気軽に相談してみましょう！

出産された皆様へ

はじめの一歩

- 出生届を出しましょう
至後14日以内に届出を。
- 乳幼児医療費助成制度について
0歳から就学前まで助成しています。
- 子ども医療費助成制度について
就学後から18歳の年度末まで助成しています。
- 児童手当について
0歳から中学校卒業まで。
- 児童扶養手当について
ひとり親家庭の生活を支援しています。
- ひとり親家庭医療費助成制度について
ひとり親家庭の保健の向上と福祉の増進を図ることを目的としています。
- 第3子以降子育て医療給付金
18歳未満の子どもを3人以上育てている保護者に支給。
1歳～満6歳まで月に1回1.0万円。
- 「紀州3人っこ旅団」
3人目以降、保育所や幼稚園などの保育料が無料。
- 第3子以降子育て医療（学校給食費助成等）事業
18歳までの子どもを3人以上養育する保護者に3人目以降の学校給食費の無料化。

設置場所：御坊市役所健康福祉課
利用者支援事業：母子保健型を中心に実施

今日、お話すること

1. 母子保健研究について

2. 利用者支援事業

子育て世代包括支援センター

3. 産前産後サポート事業

4. 産後ケア事業

御坊市の概況

昭和29年4月 1町5村が合併し
住民登録人口31,844人の
『御坊市』が誕生

御坊町・湯川村・藤田村・野口村・塩屋村・名田村

ごぼう シティマップ map of Gobo City

《 御坊市へのアクセス 》

— 電車(特急)の場合 — — 自動車の場合 —

紀南方面から	大阪方面から	紀南方面から	大阪方面から
紀伊田辺駅	天王寺駅	南紀田辺IC	松原JCT
きのくに線	阪和線	阪和自動車道	阪和自動車道
御坊駅 (約30分)	きのくに線 御坊駅 (約1時間30分)	御坊南IC (約25分)	湯浅御坊道路 御坊IC (約90分)



360° VR



日高港新エネルギーパーク
新エネルギーを体感できる施設。全長120mのサーキットを走るゾラーカーが人気です。

360° VR



御坊総合運動公園
広大な芝生広場や遊具などが楽しめる公園。「和歌山県の朝日・夕陽百選」にも選ばれています。

歴史



日高別院



御坊人形



門前町



旧中川邸

御坊まつり

人を見たけりゃ、御坊祭り



御坊市の概要



面積 43.91km²

御坊市は和歌山県の海岸線沿いのほぼ中央部にある県下第2位の日高平野に位置し、ほぼ中央部を水量豊かな2級河川「日高川」が東西に貫流しています。

主要都市までの距離は、和歌山市まで約40Km、大阪市まで約90Km、関西空港まで約60Kmであり、それぞれ約40分、約80分、約75分となっています。

黒潮の影響で年間を通じて温暖な気候に恵まれています。



御坊市の概要

総人口
(令和4年7月31日現在)

22,235人

世帯数
(令和4年7月31日現在)

10,892世帯

老年人口
(令和4年5月31日現在)

32.6%

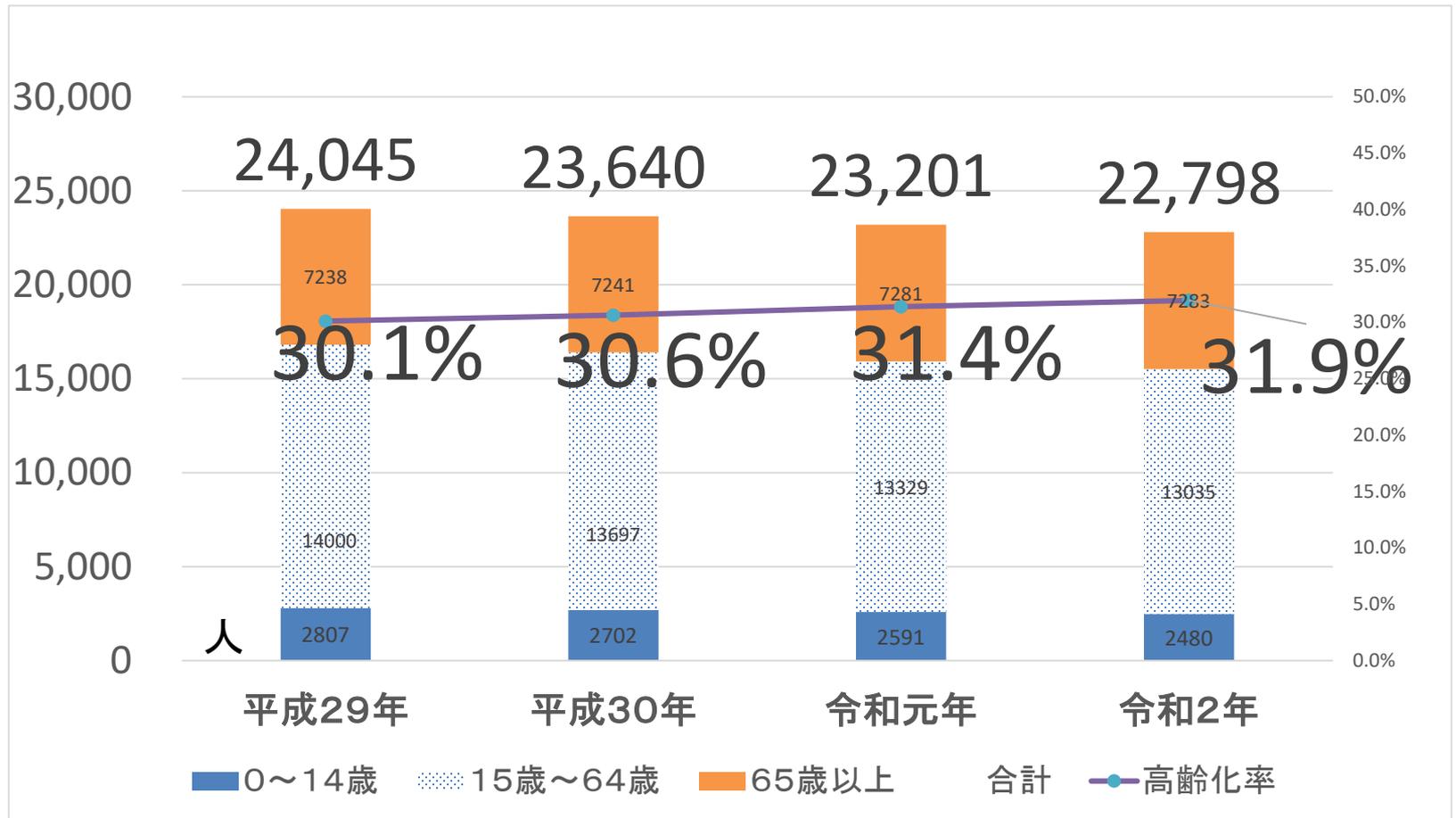
令和3年出生数

131人

令和元年合計特殊出生率

1.25 (国1.36)

人口の推移と高齢化率



(資料：令和3年度保健業務の概要より)

今日、お話すること

1. 母子保健研究について

2. 利用者支援事業

子育て世代包括支援センター

3. 産前産後サポート事業

4. 産後ケア事業

母子保健研究 取り組みのきっかけ

地方新聞

全国ワースト2位は「一過性」

御坊市女性平均寿命

特殊要因重なる 施策は一層充実を

(紀州新聞. 2013年8月11日)

御坊市の健康課題

- 平均寿命が短い
- SMRで見ると、肺がん・肝臓がん・COPDが高い
- 特定健診・がん検診の受診率が低い
- 妊婦の喫煙率が高い
- 3歳児のう歯罹患率が高い 等々

母子保健連絡協議会、健康づくり推進協議会で検討はしてきたが・・・

★和歌山県立医科大学 公衆衛生学教室
北野尚美先生に指導協力を依頼

(平成25年9月13日)

- 平成26年2月28日 17:00～ 於:和歌山県立医科大学
「地域母子保健の実践に役立つ評価研究の勉強会」
山梨大学大学院医学工学総合研究部 社会医学講座
鈴木孝太先生との出会い
- 甲州プロジェクトの概要
(山梨県甲州市母子保健縦断調査)
母子保健コホート研究を知る

※御坊市の場合、事業は年度集計に終わっていた。
御坊保健所でも事故予防アンケート、タバコのアンケートを実施していたが、いずれも年度集計であった。

第74回日本公衆衛生学会 発表 平成27年11月

自治体における母子保健情報の 電子データ化と、それに伴う課題 の検討

御坊市役所健康福祉課 津村 千賀



日本の現状

- 社会経済的格差
- 健康格差の拡大

「健やか親子21における調査」

- 母子保健領域
地域格差の存在

和歌山県母子健康カード

和歌山県 1997.4 2006.4
母子健康カード 1999.4 2012.4

氏名 男 女 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100

住所 氏名 配偶者氏名 生年月日 職業 家族構成

妊婦本人が記入

妊婦氏名 配偶者氏名 (パートナー) 生年月日 職業 家族構成 住所 連絡先

1. 大きい音にびっくりしますか (はい・いいえ)
2. 入浴するときに体が硬くなりますか (はい・いいえ)
3. 抱っこすると、反り返って抱っこしにくいですか (はい・いいえ)
4. 裸にしたとき手足をよく動かしますか (はい・いいえ)
5. 親の目ときどきじっと見つめますか (はい・いいえ)
6. 動くものを目で追いますか (はい・いいえ)
7. 音のする方へ顔を向けますか (はい・いいえ)
8. 元気な声で泣きますか (はい・いいえ)
9. 泣いている時声を聞けると泣きやみますか (はい・いいえ)
10. あやふやと笑いますか (はい・いいえ)
11. 「アーアー」「ウーウー」などいいますか (はい・いいえ)
12. 便について (回数/日) 便の色は () (はい・いいえ)
13. 睡眠 (良・否)
14. お母さんの体調はどうですか (良い・悪い)
◎栄養 (母・祖・人工) 母乳× () 回数 () 回数 () その他 ()
◎お乳の飲み方は (良い・悪い) 1回の授乳に要する時間 (分)
◎既往症 ◎けいれん (無・有)
◎心配なこと、相談したいこと

健康相談

妊婦氏名
配偶者氏名
(パートナー)
生年月日
職業
家族構成
住所
連絡先

たばこに関するアンケート

たばこに関するアンケート 妊娠届時

市町村名 _____ 妊婦さんの氏名 _____ (_____ 歳)

おさんはいますか？ いない ・ いる(_____ 人)

以下の質問であてはまるものに○をつけて下さい。

Q1 (全ての方へ)あなたはタバコを吸いますか？

1. 以前から吸っていない
2. 吸っていたがやめた _____ 歳から _____ 歳まで
3. 吸っている _____ 歳から _____ 本/日

Q2 (現在吸っている方へ)あなたは、どこでタバコを吸いますか？(あてはまるもの全て)

1. 家の外
2. (子どものいる人は)子どもと一緒にいない部屋
3. 換気扇の下
4. 空気清浄機をつけた部屋
5. どこでも吸う

Q3 (現在吸っている方へ)これから禁煙しようと思えますか？

1. 禁煙するつもり
2. 禁煙したいができない
3. 禁煙するつもりはない

Q4 (全ての方へ)同居家族の方(あなたとの続柄)で、タバコを吸う人はいますか？

1. はい (ア. 夫 イ. 父 ウ. 母 エ. 兄弟姉妹 オ. その他(_____))
2. いいえ

Q5 (同居家族の方がタバコを吸っている人へ)家族の方は、どこでもタバコを吸いますか？(あてはまるもの全て)

1. 家の外
2. 妊婦・子どもと一緒にいない部屋
3. 換気扇の下
4. 空気清浄機をつけた部屋
5. どこでも吸う

Q6 (全ての方へ)知っていること○、知らなかったことに×をつけて下さい。

- () 1. 妊婦が喫煙すると早産や流産が増える
- () 2. 妊婦が喫煙すると早期破水、早期胎盤剥離が増える
- () 3. 妊婦が喫煙すると低出生体重児が増える
- () 4. 妊婦が喫煙すると先天異常(口蓋裂、無脳症、二分脊椎等)が増える
- () 5. 妊婦または、同居家族の喫煙と乳児突然死症候群(SIDS)と関係がある
- () 6. 喫煙すると皮膚の老化が10年進み、シミ、しわが増える

やめる気があれば、たばこは必ずやめられます。ご相談は保健師までお気軽にどうぞ

役立ったこと

- 母子健康カードを基に母子保健事業を実施してきたので、一組の母児の情報を**縦断的**に電子化できた
- たばこに関するアンケートを母子健康カードに貼付していたことでデータ化しやすかった
- 電子化の視点をもってカンファレンスができるようになり、健診結果の評価が統一化されてきた

役立ったこと 2

- 妊娠届出時にアンケートの開始
母子健康カードの本人記載等
⇒面接時における業務改善
- 保健師間でのカンファレンスや気づきノートへの記載
- データ化するにあたり情報記載のマニュアル化がされた

課題

- 記入漏れや客観性に欠ける記載が認められた
- クラウド化が進む中で活用できるデータであるかどうか見極めすることが難しかった
- 母子保健事業が個人と集団の双方を対象として実施していること
⇒ 集団としての結果を個人に還していくことの重要性

母子保健研究に取り組んでよかったこと

- 大学が協力してくれることで、大きな学びとなった。
- データを見る大切さを学んだ。
- 電子化する過程で、母子保健事業の有り方を改めて評価することができた。
- クラウド導入の時期と重なり、何を入力しておく方がいいか、検討できた。
- 学会で発表するにあたり、業務をこえて保健師間で検討することができた。
- 保健師間の共通認識が持てた。

母子保健研究(データ化)に取り組む 保健師の声

- おもしろい
- 楽しい！
- 学びなおし。
- 毎日が忙しく事業に追われていたが、立ち止まり考えることも大事。
- 課題が見えてくる。
- 主観と感じていたことが数字で表せた。
みんなにもわかるし、伝えられる。
- 市のデータは、市民が身近に感じてくれ、反応がみれる。

日本公衆衛生学会発表演題リスト

年度	タイトル	発表者	開催地
H26	標準化死亡比の年次推移からみた御坊市の特性 ～地域実態に基づいた施策の展開に向けて～	川合 さとみ	栃木県
H27	自治体における母子保健情報の電子データ化と、 それに伴う課題	津村 千賀	長崎県
H27	幼児の生活習慣についてのアンケート結果から抽出 された地域の課題の検討	原出 君枝	長崎県
H28	教育と協働で実施する、5歳児健診を中心とした切れ目 のない発達支援	中山 真美子	大阪府
H28	喫煙対策を中心とした健康づくりに向けて ～和歌山県御坊市の取り組み～	上 かおる	大阪府

日本公衆衛生学会発表演題リスト

年度	タイトル	発表者	開催地
H29	喫煙対策を中心とした健康づくりに向けて (第2報) ～和歌山県御坊市の取り組み～	川合 さとみ	鹿児島県
H29	5歳児健診の生活習慣アンケートから見えてきた 幼児の生活リズムの課題	南 ふみ	鹿児島県
H30	子育て世代包括支援センター「にっこりあ」 を立ち上げて～子育て支援の充実～	津村 千賀	群馬県
R1	喫煙対策を中心とした健康づくりに向けて ～和歌山県御坊市の取り組み～ (第3報)	川合 さとみ	高知県
R1	妊娠届出時のアンケートから見えてきた、 食習慣における課題	湯川 はるか	高知県
R4	子育て世代包括支援センター「にっこりあ」 ～和歌山県御坊市の取組 (第2報) ～	津村 千賀	山梨県
R4	新型コロナウイルス感染症流行下の母子保健事業 を振り返って	亀井 瑞生	山梨県



新型コロナウイルス感染症流行下の 母子保健事業を振り返って

◎亀井瑞生¹⁾、津村千賀¹⁾、北野尚美²⁾、鈴木孝太³⁾

- 1) 和歌山県御坊市役所 健康福祉課
- 2) 和歌山県立医科大学 医学部 公衆衛生学(健康管理センター)
- 3) 愛知医科大学 医学部 衛生学講座



【はじめに】

新型コロナウイルス感染症の世界的流行(コロナ禍)により、社会的に人と人の接触を控える傾向にある。しかし、乳幼児健診や新生児訪問等の母子保健事業(以下「事業」)では、対面的繋がりが不可欠である。コロナ禍においても事業を継続し、切れ目のない支援を提供するために市が行った取組について報告する。

【方法】

コロナ禍における御坊市の取組について、感染対策を開始した2020年から経時的に記述した。そして、2020年度以降と、2019年度以前における①乳幼児健診受診率②乳児訪問実施率③産前産後サポート事業参加数④電話相談件数(2カ月内はオンライン件数)を比較した。

2020年1月
国内で初の感染者を確認

4月1日
厚労省より「母子保健事業等の実施に係る新型コロナウイルスへの対応について」通達

4月7日～5月25日
緊急事態宣言

6月
都道府県をまたぐ移動を全国的に緩和

7月
Go Toトラベル事業開始

感染拡大初期

- 保健者へ電話連絡・電話相談
乳幼児健診は8割以上の保護者が実施を希望。訪問事業を控えたため、電話で様子確認。

緊急事態宣言中

- 母子保健連絡会議 構成員：御坊保健所管内各市町村、保健所、小児科医
乳幼児健診は延期をしながらか、集団で実施をする方向に決定。後日、不測の事態に備え、個別で実施できる体制も整備。
- 事業の中止、縮小
中止：産前産後サポート事業、発達支援検討会、健康推進委員会 縮小：訪問は1日1件

緊急事態宣言解除後

- 乳幼児健診
 - ・受付時間の振り振り
 - ・スタッフ、受診者の体温測定、体温計のアルコール消毒
 - ・会場が空っぽになってしまった場合は別室待機
- 新生児・乳児訪問
 - ・訪問スタッフの体温、体調、訪問家庭の記録
 - ・携行用消毒剤の持参
 - ・メジャー、カラダの消毒
- 産前産後サポート事業
 - ・会場の換気、参加者手指消毒の勧奨
 - ・密を避けるため、10組程度人数制限
 - ・外出自粛中も参加できるよう、オンラインツールを活用

母子保健連絡協議会

委員：市医師、小児科医、産科医、歯科医、助産師、産科看護師、保健師、食育関係保健師等

感染が落ち着いた6月に市が主催で開催。コロナ禍における各機関の対応について情報共有し、危機管理の体制を強化することを目的に協議した。

【結果】

①乳幼児健診受診率



②乳児訪問実施率



③産前産後サポート事業 参加者数



④電話相談件数



【結論】

2020年度の電話相談の増加は、感染拡大初期に専門職から電話連絡を行ったことによる影響が大きいと考えられるが、その翌年度も2020年度に次ぐ件数であることから、感染症のため対面の相談が難しい状況でも、相談できる窓口として市民に認知されたことがうかがえる。今回、新型コロナウイルス感染症流行下の母子保健事業を振り返ることで、未知の感染症に対しても、十分な感染対策を講じながら事業を継続し、どんな状況下でも切れ目のない支援を行うことの重要性を再確認した。今後も有効な感染対策が求められ、より安心・安全な母子保健活動にしていこう努めていきたい。



子育て世代包括支援センター「にっこりあ」

～和歌山県御坊市の取組(第2報)～

◎津村千賀¹⁾、亀井瑞生¹⁾、北野尚美²⁾、鈴木孝太³⁾

- 1) 御坊市役所 健康福祉課
- 2) 和歌山県立医科大学 医学部 公衆衛生学(健康管理センター)
- 3) 愛知医科大学 医学部 衛生学講座



【目的】和歌山県御坊市では、2014年より母子保健研究を各大学と共同で実施し、母子保健情報を電子化することで客観的に評価し、結果を市民に還元してきた。

また、「健やか親子21(第2次)」アンケート結果から市民の満足度を評価しつつ、母子保健事業を進めてきた。2017年度に子育て世代包括支援センター「にっこりあ」(母子保健型)を開設し、2018年度には産前産後サポート事業「にっこりあサロン」、2019年度には産婦健診・産後ケア事業を開始した。今回は、2017年度以降の子育て支援の取組と市民の満足度を検討した。

【方法】以下の項目における、子育て世代包括支援センター開設後の変化を検討した。

- ①「健やか親子21」の以下の項目における、4か月児健診・3歳6か月児健診受診時の満足度
「産後退院してから1か月程度、助産師や保健師から指導・ケアは十分に受ける事ができたか」という設問
“この地域で、今後も子育てをしていきたいですか”という設問
- ②保健師、助産師による乳児訪問率
- ③産前と産後1か月までの電話相談数
- ④産前産後サポート事業と産後ケア事業の利用状況

【母子保健事業概要】
2017年6月の子育て世代包括支援センター(母子保健型)開設後充実したこと

- 電話相談
 - ・専用電話の開設(0738-23-2525) メール相談【保健師】
- 妊婦健診
 - ・妊婦健康手帳交付【保健師】
 - ・母子健康手帳交付【保健師】
 - ・妊婦健診時にアンケート実施
 - ・保健師が全数面談により身体的、精神的及び経済的状況を把握
 - ・必要に応じて支援プランの策定・支援手帳の作成・カンファレンス
- 妊婦健康診査
 - ・妊婦健康診査の結果、必要な妊婦に訪問支援
- 産前・産後サポート事業
 - ・「にっこりあサロン」【保健師・助産師】
2018年度～週1回、45回/年
 - ・産前産後訪問・妊婦訪問
 - ・妊婦電話相談【助産師】34週～
- 出生産
 - ・先天性代謝異常検査、新生児聴覚検査
 - ・出生届【保健師】・児の状況、産婦の聖母り等の状況を把握
 - ・産後2週に電話相談【助産師】
 - ・産婦健診2019年度～(産後2週～1か月間に1回受診)
 - ・産後ケア事業2019年度～(助産師3カ所・総合病院に委託)
- 新生児訪問
 - ・新生児、産婦訪問の充実【助産師・保健師】
- 母体重児訪問
 - ・乳児全戸訪問事業(にんには赤ちゃん事業)【保健師、助産師】
 - ・数層支援訪問事業【保健師、保育士】
 - ・乳幼児健康診査
 - 【4か月児・10か月児・1歳6か月児・2歳6か月児・3歳6か月児・5歳児】
 - ・発達相談46回/年 親子教室48回/年

御坊市の概要

- 総人口 22,798人
- 世帯数 10,807世帯
- 老年人口割合 31.9%
- 出生数 134人
- 合計特殊出生率 1.25 (前1.36)
- 保育園 6園
- 幼稚園 5園
- 小学校 8校
- 中学校 5校
- 高校 3校
- 総合病院 1 病院 2
- 助産院 1

事業の充実

- 「オンラインにっこりあサロン」
コロナ禍、オンラインでみんなとながられてリフレッシュ!
- 「オンライン相談」も開始
- 「産後ケア事業」



【結果】①「健やか親子21」のアンケートについては「十分に受けられた」と回答した割合が、86.5%から93.7%に増加した。地域での子育てに関する設問では、「そう思う、どちらかといえばそう思う」と回答とした割合が4か月児健診では86.5%から92.2%に増加、3歳6か月児健診の回答も92.3%から94.7%に増加した。②専門職による乳児訪問率は、86.0%から2018年度以降100%を維持している。③電話相談数については、妊婦12件、産後1か月未満が59件が、妊婦57件、産後1か月未満119件と増加した。④産前・産後サポート事業はスタート時、76人(延べ367人)、2021年度45人(延べ213人)であるが、出生132人の3分の1強が利用している。産後ケア事業は、スタート時4件、2021年度5件の利用件数である。

【結論】「にっこりあ」開設により、さらに子育て支援体制が充実し、妊産婦のどうしたいか、どうしてほしいかといった気持ちに専門職が寄り添う支援に変わった。寄り添う支援が子どもと保護者につながり、市民の満足度も上昇している。今後も市民の声を聴きながら、子育て支援の拡充を図ってきたい。

母子保健研究からの実践



母子保健連絡協議会 構成メンバー

日高医師会 日高歯科医師会	産婦人科医師、小児科医師 歯科医師
母子保健関係者	在宅栄養士 在宅助産師 在宅歯科衛生士
関係団体の代表	御坊市健康推進員会 御坊市食生活改善推進協議会
関係行政機関の 職員	御坊保健所(保健師、児童福祉司) ひだか病院 助産師 御坊市役所 教育委員会 社会福祉課 幼稚園・保育園 (園長) 小学校・中学校 (養護教諭) 市子育て支援センター

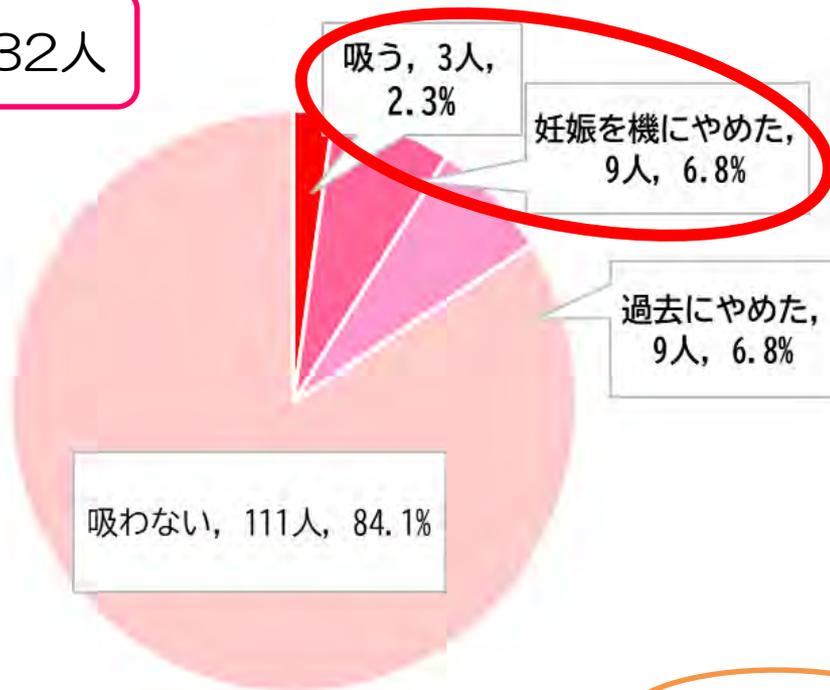
母子保健研究からの実践



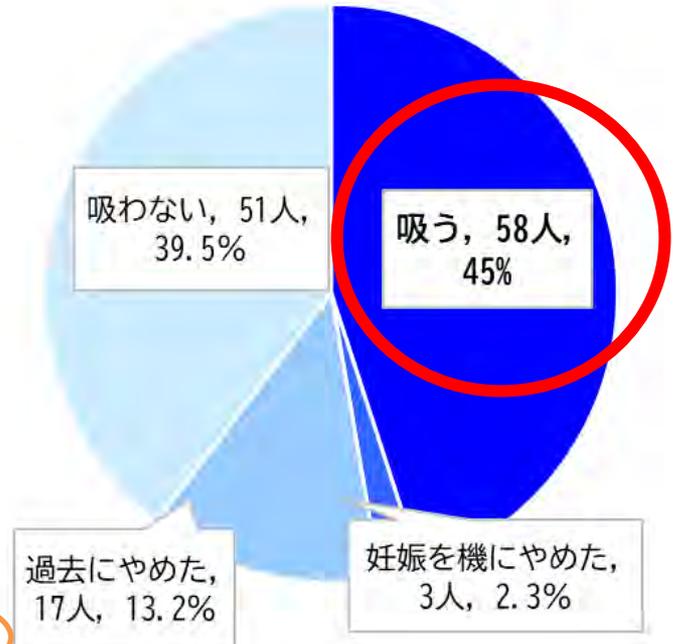
母子保健連絡協議会

令和3年度 御坊市 妊娠届出時 **たばこのアンケート** より

妊婦 132人



パートナー129人



減らない

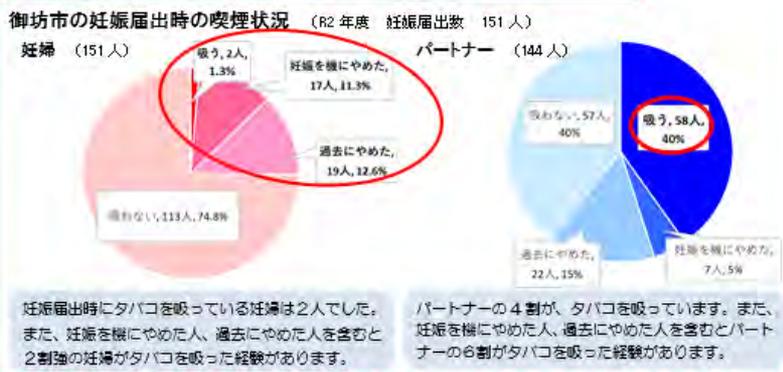
妊娠中にタバコを吸っているのは
(やめた人も含む)、

約1割。

4割の夫
妻の妊娠中にタバコ吸っている

妊娠届出時に配布するリーフレット たばこ

受動喫煙について考えよう！ 知らないでは済まされない！



受動喫煙から子どもを守ろう！

家の中でタバコを吸う家族がいる人の割合
令和2年度煙草やたばこ21(第2次)に関するアンケートより

乳幼児の年齢	受動喫煙者	非喫煙者
4か月児	121人	28人 (23.1%)
1歳6か月児	137人	30人 (21.9%)
3歳6か月児	157人	39人 (24.8%)

家の中でタバコを吸う家族がいる人は、約2〜3割います。家の中でタバコは吸わないでください。

タバコの害は残っています！

換気扇をつけて料理をしても、カレーや焼き魚などのおいしが部屋に充満したことはありませんか？タバコの煙も同様で、換気扇の下で喫煙しても、そのにおいや害を排除することはできません。

空気清浄機を使用してもタバコの害(受動喫煙)は防げません！

煙が吸い込まれるのは、家庭用のもので約20cm以内だけです。それ以上離れて喫煙した場合、何も対策していないのと同じです。タバコからは有害な粉じん(タール、ヤニ)と、ガス(一酸化炭素)が発生します。空気清浄機は、粉じんの除去性能が低い上に、有害なガスの除去が全くできないので、受動喫煙は防止できません。(厚生労働省ホームページにて公表)

タバコの害から大切な人を守ろう！ 御坊市は、受動喫煙のない社会を目指しています。

タバコは赤ちゃんに悪影響があります！

乳幼児突然死候群 (SIDS)
妊娠中のママの喫煙が大きく関係しています。両親が喫煙している場合と、喫煙していない場合では、発生率に**4.7倍**の差があります。

低出生体重児
早産・死産
先天性奇形

禁煙するメリットは？

子どもをタバコのない環境で育てることは、将来の喫煙防止につながります。

- ❖ **誤飲事故から赤ちゃんを守ることができます！**
タバコ1本には乳児の致死量にも当たる有害物質が含まれています。誤飲事故の原因で最も多いのはタバコです。平成30年度のタバコの誤飲により、ひだが病院を受診した件数は6件でした。
- ❖ **子どもの感染症予防・生活習慣病予防になります！**
子どもが風邪や肺炎、気管支炎などの感染症にかかりにくくなり、子どもが将来肥満になる危険性や糖尿病、心疾患になる可能性を低下させます。
- ❖ **家族が健康になります！**
家族みんなの自覚症状(咳・痰など)が改善され、体調が良くなります。肺がんなどの病気になる危険性が減ります。
- ❖ **お金がかからない！**
※1箱500円のタバコを毎日吸うと・・・500円×365日(1年)＝182,500円
それを30年続けると・・・500円×365日(1年)×30年＝5,475,000円

◆ 加熱式タバコについて

加熱式タバコは「害が少ない」と誤解していませんか？
紙巻タバコに比べても、人体への害はそれほど減らないことが分かっています。
ニコチンの量も減っていますが、依存性は変わりません。
加熱式タバコの煙にも有害物質が含まれており、受動喫煙を防止していることにはなりません。

有害物質	性質	量
ニコチン	依存性	84%
ホルムアルデヒド	発がん性	74%
アセナフテン	毒性	295%
アクリロレイン	毒性・刺激性	82%

表：紙巻タバコを100とした時の加熱式タバコ(アイコス)の煙に含まれる有害物質の量
(日本薬理学会ホームページより)

タバコをやめたいときは、**禁煙外来を受診しましょう！**

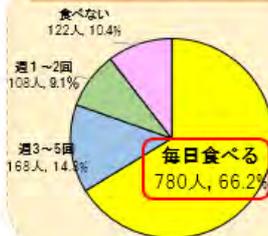
御坊市役所 健康福祉課
子育て世代包括支援センター「にっこりあ」
電話 0738-23-2525

妊娠届出時に配布するリーフレット 栄養

あなたはどこに当てはまりますか？

御坊市妊婦届け出アンケートより 妊娠前の食習慣 2015年2月～2022年3月末

① 朝食を食べていましたか

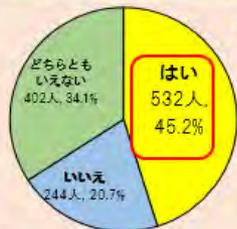


朝食を「毎日食べている」人は、約7割

「1日3食きちんと食べる」ことは、生涯にわたり大切にしたい食生活の基本です。

朝食は、からだを温めて1日の活動に向けて脳を目覚めさせ、からだを活性化します。

② 栄養バランスを考えていましたか



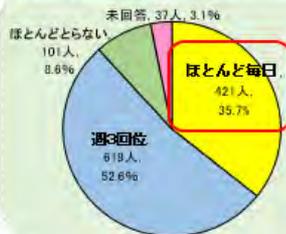
栄養バランスを「意識している」人は、約5割

主食のご飯を中心に、主菜（肉・魚）や副菜（野菜・みそ汁）を組み合わせると、バランスの良い食事になります。

妊娠中、積極的にとりたい栄養素はカルシウム・葉酸・鉄分です。

※糖質と主菜は、妊娠中の体重増加に大切な栄養素です。たんぱく質やビタミン、ミネラルなども多く含む食品です。

③ 緑黄色野菜を1週間にどのくらい食べていましたか



「野菜を食べるようにしていた」と回答した人は、約8割だったのですが…

「毎日野菜を食べている」人は、約4割

ご飯などの「主食」の次に多く食べたいのが、野菜をたっぷり使った「副菜」です。妊娠中に積極的にとりたい栄養素が、野菜には含まれています。

あなたの食習慣はどうか？

表へ

R4.7.1作成
御坊市役所

今から、健康なからだづくりについて考えよう

まずは、自分の適正体重を知りましょう やせすぎもいけないし、太りすぎも心配

BMI=体重 (kg) ÷ 身長 (m) ÷ 身長 (m) (例) 身長160cm、体重50kgの人のBMIは $50 \text{kg} \div 1.6 \text{m} \div 1.6 \text{m} = 19.5$

●妊娠中の体重増加指導の目安

妊娠前の体格	BMI	妊娠中、体重増加指導の目安
低体重（やせ）	18.5未満	12～15kg
普通体重	18.5～24.9	10～13kg
肥満（1度）	25.0～29.9	7～10kg
肥満（2度以上）	30.0以上	個別対応（上限5kgまでが目安）

妊娠中の適切な体重増加は、健康な出産のために必要です。また、浮腫（むくみ）が起ると急に増えることもあるので、不安な場合は医師に相談してください。

厚生労働省 妊娠前から始める妊娠前のための食生活指針 2021より

① 朝食は毎日食べましょう

朝食を食べないと考えたあなた！

「時間がない」

「朝は食欲がない」

「もともと食べる習慣がない」

理由は様々かと思いますが、赤ちゃんのためにも1日3食、まずは食べる習慣を身に付けませんか？



② 栄養バランスを考えてみましょう

朝食を食べていると考えたあなた！「ジュースだけ」「パンだけ」単品で終わっていませんか？

まずは、朝食の内容から変えてみましょう

・ジュース ⇒ 牛乳に変えて、カルシウムをプラス 牛乳が苦手な方は、ヨーグルトでもOK

・パンだけ ⇒ パンにハムやチーズ等、主菜をプラス 卵や納豆もOK

<例>ご飯の場合

パンの場合



③ 野菜を食べる習慣をつくりましょう

・夏は、ブロッコリーやスナップエンドウをまとめてゆでて、冷蔵庫で保存しておくとう便利
ミニトマトを洗って保存する

冬は、白菜たっぷりのお鍋

・ほろれん草をゆでて、しょう油とゴマ油orかつお節で和えて、おひたしにする

・電子レンジで野菜を蒸し、ポン酢やドレッシングで食べる

・野菜スープの作り置き

ポトフ など（蒸した野菜は、大人用の食事の具材から取り分けて、離乳食に使うこともできます）



乳幼児健診に配布するリーフレット むし歯予防

御坊市の子どもの むし歯を減らそう!

<2022.6月>

1歳6か月児健診から、フッ化物歯面塗布が始まります

<3歳児の1人平均むし歯本数>

御坊市 0.67本

県 0.48本

国 0.39本

<むし歯経験率>



御坊市では平成26年度より、1歳6か月児健診でフッ化物歯面塗布事業を始めた結果、3歳6か月児健診でむし歯経験率が減少してきています。

フッ化物は、歯そのものを強くして、むし歯を予防します。次回は、(2歳・2歳6か月・3歳)のときにフッ化物歯面塗布に来てください。仕上げみがきも大切です。



～知っていますか？歯周病～

30歳代から、歯周病も問題になっていることがあります。歯周病は、歯垢や歯石が原因で、歯肉に腫れや出血がおこり、大人が歯を失う最大の原因となっています。歯ブラシだけでは、歯の汚れを落とすには不十分と言われています。プラスして、デンタルフロスや歯間ブラシも使用しましょう。セルフケアだけでなく、年に1～2回は歯科医院でプロのケアを受けましょう。



仕上げみがきのポイント

① 夜寝る前は、仕上げみがきを



② 歯ブラシをペンのように持ち、優しくみがく



③ 上の前歯からみがく

上の前歯は、1番むし歯になりやすいです

むし歯になりやすいところはどこ？



<嫌がるときはどうしたらいい？>

- ・口にポンポン手をあてるなど、お口にさわること慣れてさせる遊びと一緒に口にふれることに慣れてもらおう。
- ・歌や絵本を使ってみる
- ・まわりの人が楽しく歯みがきをする親子で一緒に楽しい雰囲気みがく。
- ・“歯みがき”イコール“痛い”にならないように注意する

上唇小帯(唇と歯茎をつないでいる筋)を歯ブラシで傷つけないように注意！ひとさし指で上唇を押さえ、ひとさし指に歯ブラシをそわせるように磨くと痛がりません。



上唇小帯を守るようにひとさし指でガード

河南地区を中心に

スイートピー

カスミソウ

スターチス

生産量、日本一！



今日、お話すること

1. 母子保健研究について

2. 利用者支援事業

子育て世代包括支援センター

3. 産前産後サポート事業

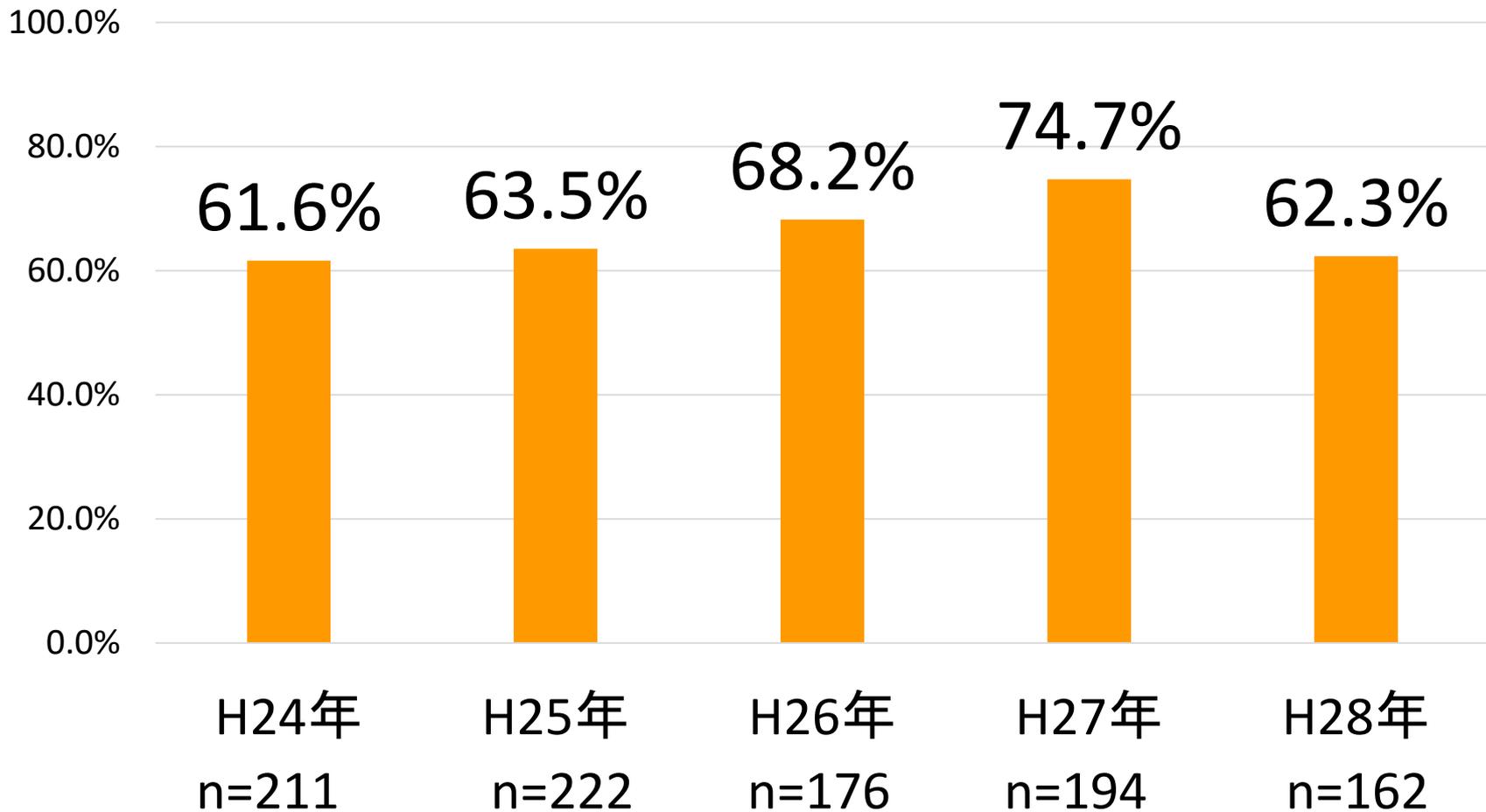
4. 産後ケア事業

開設までの経緯

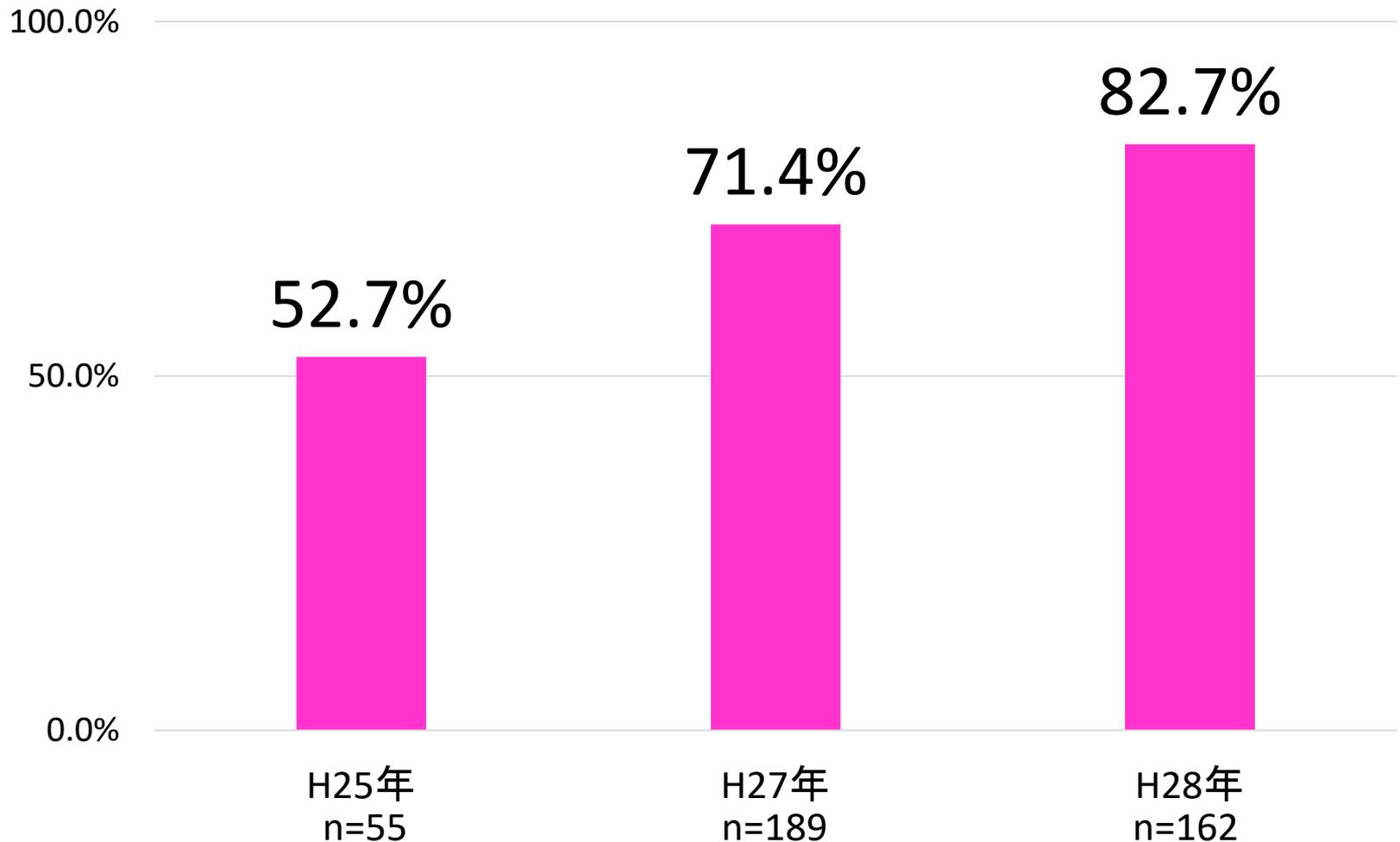
課題

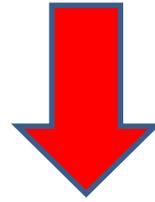
- ・周産期のメンタルヘルス支援の弱さ
- ・新生児訪問や乳児訪問は、実施しているがマンパワー不足と訪問時期

保健師による乳児訪問率



「産後指導・ケアを十分受けられた」と回答した割合





- 国と県が
子育て世代包括支援センター開設を推進

開設までの経過

- 御坊市第4次総合計画（H29~31年度）への位置づけ

<H28年度>

- H29年度予算確保

人員確保、設備改修（相談室の改修、専用電話の開設等）

- 組織改編

<H29 年4月健康福祉課内に母子保健係が独立>



- 子育て世代包括支援センター開設準備事業
（補助金）の活用

健康福祉課

- 母子保健係

子育て世代包括支援センター

- 健康増進係

- 障害福祉係

- 福祉医療係



愛称を募集！289人応募

にっこりあ に決定

わかりやすいネーミング
(にっこりできるエリア)



電話番号も
23-2525 (にこにこ)



子育て世代包括支援センター

にっこりあ

(H29年6月開設)



- 子育て相談にのってほしい
- 体重を計ってほしい
- 離乳食の進め方

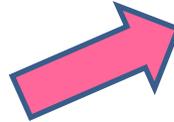


にっこりあマスクでPR♪

健康福祉課 保健師配置状況

市役所2階にあります

● 母子保健係 (現6人)



統括保健師 1人
保健師 5人
(2人育休中)

● 健康増進係 (現6人)



保健師 4人
(1人育休中)
栄養士 1人

● 障害福祉係 (現5人)



保健師 1人

● 福祉医療係 (現3人)

● 課長1人 課長補佐1人

介護福祉課
包括支援センター
保健師 2人

子育て世代包括支援センター

にっこいあ のスタッフ

- 在宅助産師 2人
- 在宅保健師 3人
- 母子保健係 保健師 4人
- 事務 2人

第5次御坊市総合計画

令和3年 ▶ 令和12年

人と自然が調和し、笑顔と活力あふれる御坊

～みんなで創る、安全・安心のもと健康でいきいきと暮らせるまち～

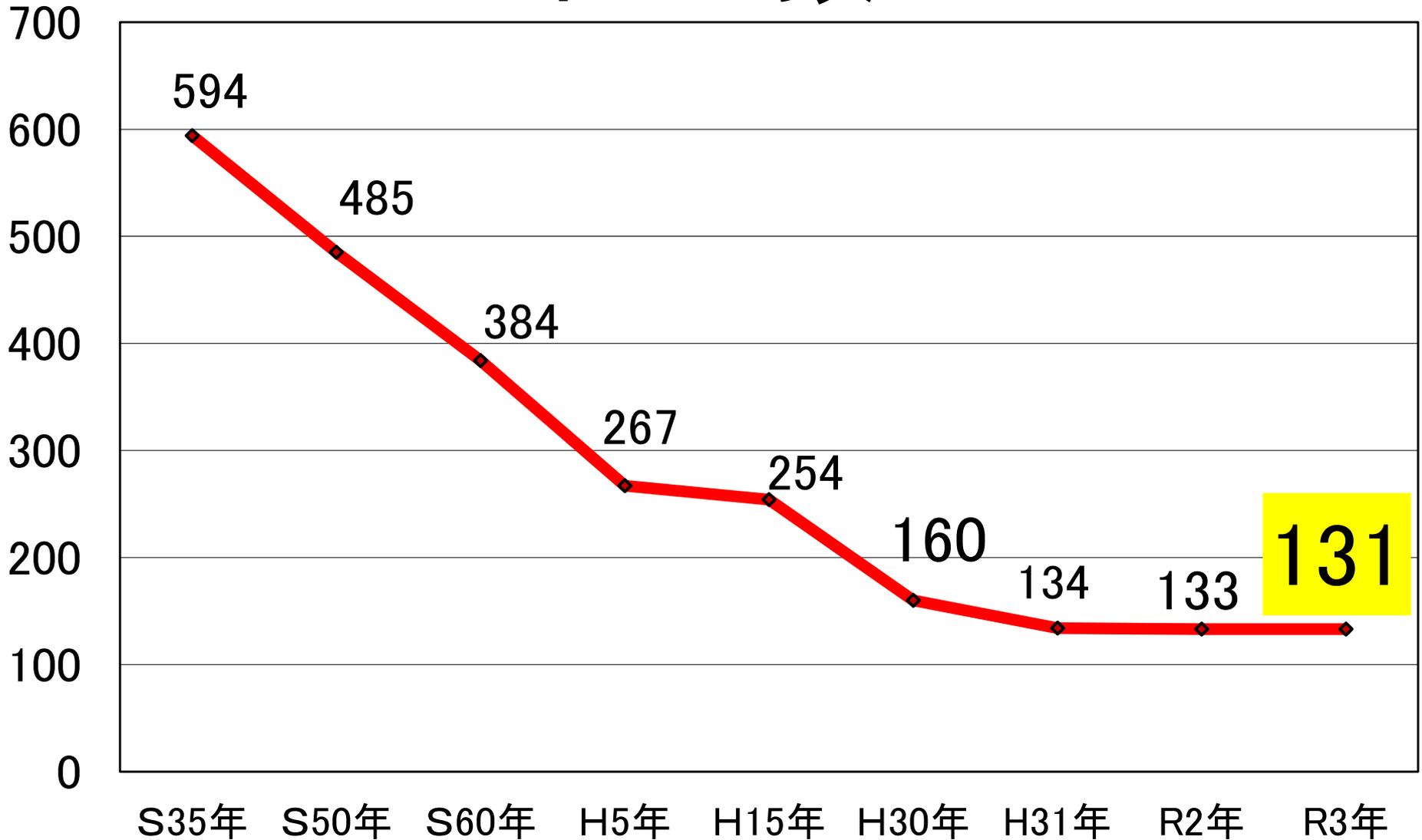
①安心して妊娠・出産ができる環境づくり

②子どもがすこやかに成長できる
環境づくり

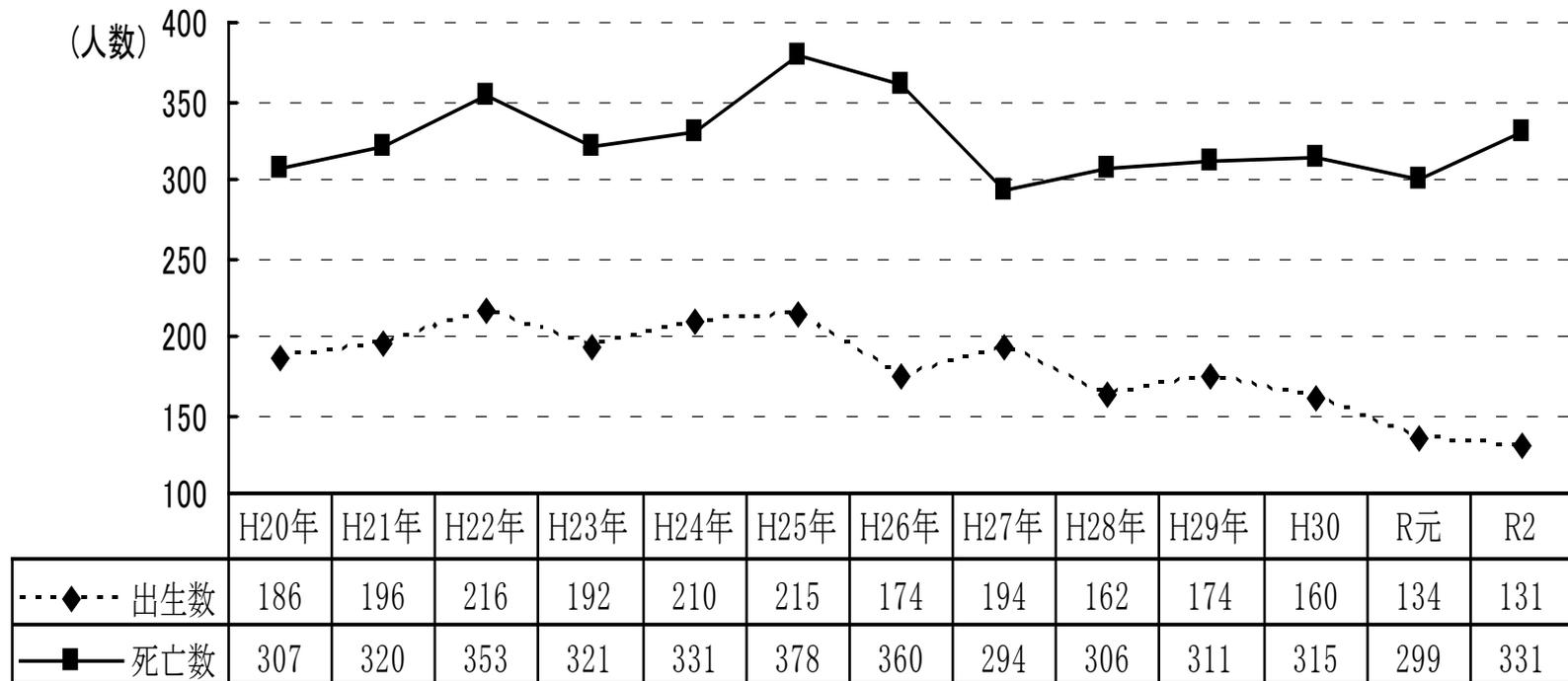
③子育てしやすい環境づくり



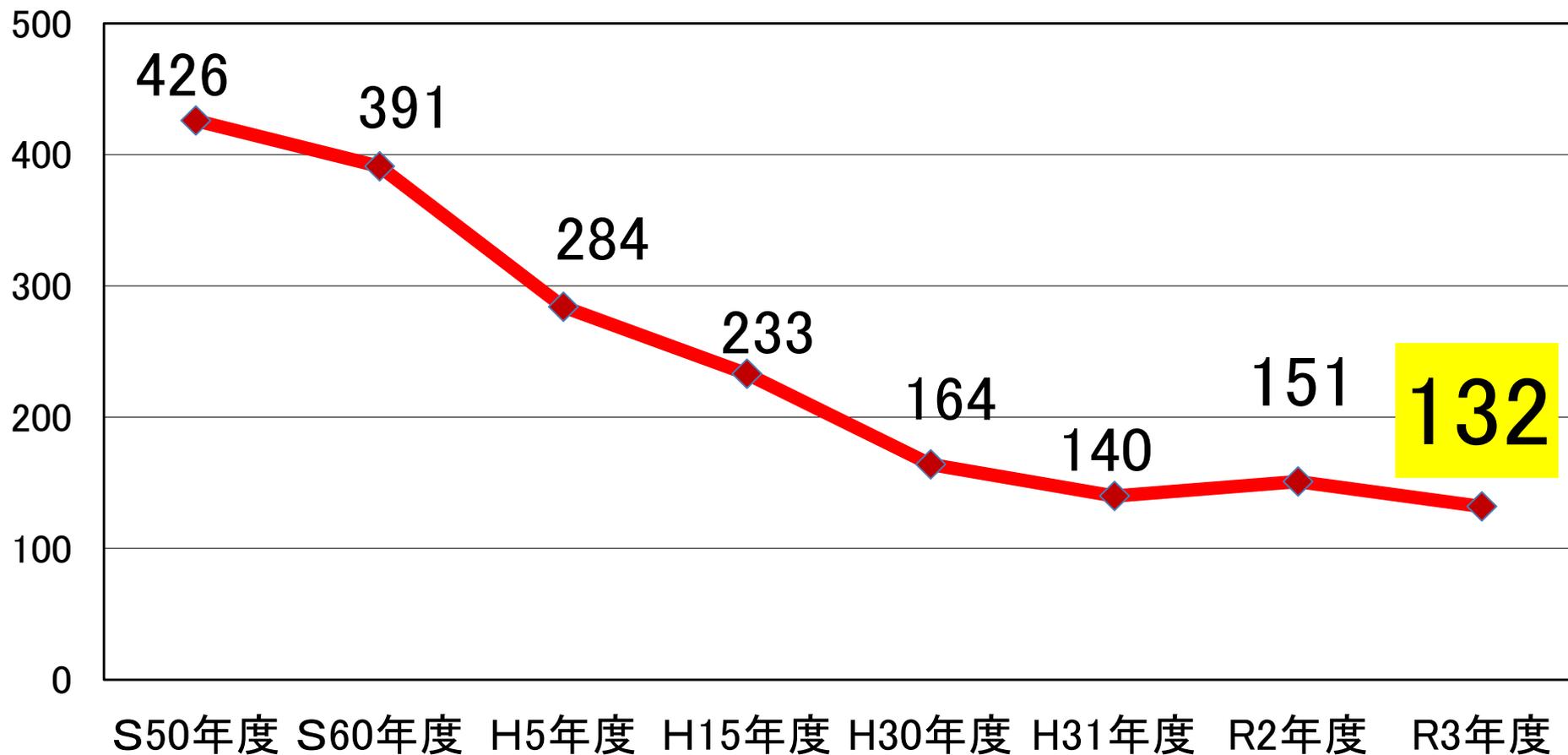
出生数



出生数と死亡数の年次推移



妊娠届出数



R3年度は、132件でした。

♡ 妊娠届出の様子 ♡

窓口や奥の相談室で、妊婦さんと
じっくりお話します😊



妊婦さんを感染から守るため、
妊娠届出時にマスクを
お配りしています

御坊市の医療機関

JMAP 地域医療情報システム 令和3年11月時点

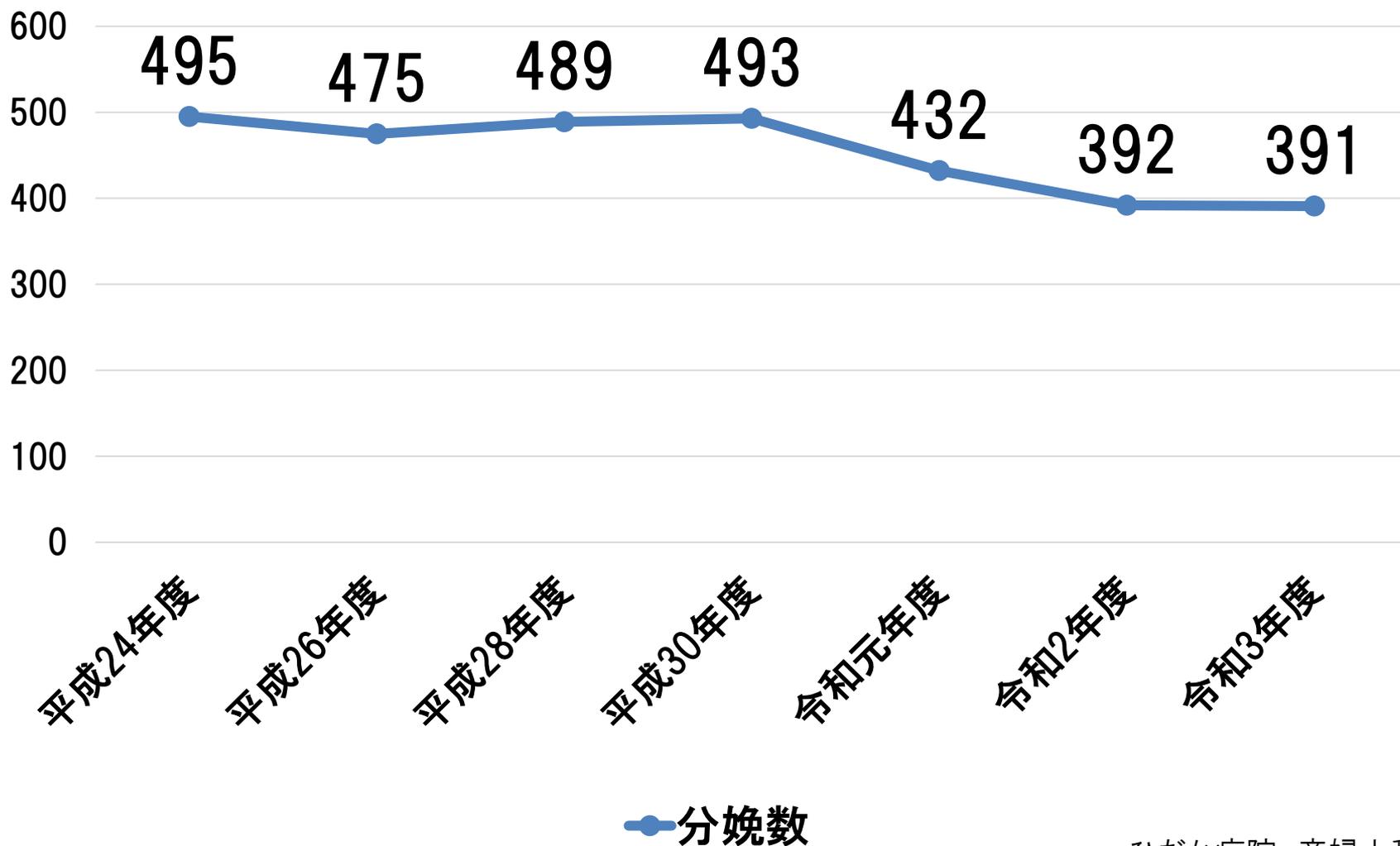
医療機関数

	病院	一般診療所		助産院	歯科	薬局
		全科	産婦人科 (再掲)			
御坊市	3 (うち産婦人科外来1)	31	2	1	17	21
御坊保健医療圏	4	55	2	1	27	30
和歌山県	83	905	45	24	521	463

分娩できるのは
ひだか病院のみ

2機関とも分娩×
妊婦健診のみ○

ひだか病院の分娩件数



関係機関との連携体制

ひだか病院

にっこりあ

市役所

妊娠中

特定妊婦連絡票 発行

必要時、電話連絡

産後

必要時、電話連絡

入院中 病院訪問
ケース検討会

退院連絡票 発行

産婦健診情報提供書 発行

産婦健診情報提供
対応結果票 発行

・更にアセスメント
→妊婦を「特定A」
「特定B」に区分

・医師の判断で
助産師外来への紹介

・入院中に新たな要支援産婦の
支援開始
→退院後1週間以内に
電話連絡

・産後2週間、4週間の2回
産婦健診を実施
エジンバラ産後うつ質問票を
全産婦に実施

・EPDS 9点以上または
項目10が1点以上なら
市へ連絡

・妊娠届出受理
・アンケートの記入
・アセスメント

・電話連絡
・妊婦訪問

・退院後早期の
新生児訪問

・電話連絡、必要に
応じて訪問
・産後ケア事業の紹介

・生後2か月頃の
保健師訪問

・産前産後サポート事業の紹介

妊娠届出数(132人)の年齢別状況

＜令和3年度＞

支援が必要な方は
妊娠中から
にっこりあでフォロー

年齢	人数	%
19歳以下	3	2.3
20～24歳	25	18.9
25～29歳	36	27.3
30～34歳	38	28.8
35～39歳	22	16.7
40歳以上	8	6.1

- ・妊婦連絡票発行 9 人(特定妊婦)
- ・医療機関から連絡を受けた妊産婦 13 人

和歌山県母子健康カード

和歌山県 1997.4 2006.4
母子健康カード 1999.4 2012.4

氏名 男 女 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100

住所 氏名 配偶者氏名 生年月日 職業 家族構成

妊婦本人が記入

妊婦氏名 配偶者氏名 (パートナー) 生年月日 職業 家族構成 住所 連絡先

1. 大きい音にびっくりしますか (はい・いいえ)
2. 入浴するときに体が暖かくなりますか (はい・いいえ)
3. 抱っこすると、反り返って抱っこしにくいですか (はい・いいえ)
4. 裸にしたとき手足をよく動きますか (はい・いいえ)
5. 親の目をときどきじっと見つめますか (はい・いいえ)
6. 動くものを目で追いますか (はい・いいえ)
7. 音のする方へ顔を向けますか (はい・いいえ)
8. 元気な声で泣きますか (はい・いいえ)
9. 泣いている時声を抑えるとき泣きやみますか (はい・いいえ)
10. あやふやと笑いますか (はい・いいえ)
11. 「アーアー」「ウーウー」などいいますか (はい・いいえ)
12. 便について「うん／＼」日 便の色は () (はい・いいえ)
13. 睡眠 (良・否)
14. お母さんの体調はどうですか (良い・悪い)
◎栄養 (母・産・人工) 母乳×() 回数 () 回数 () その他 ()
◎お乳の飲みは (良い・悪い) 1回の授乳に要する時間 (分)
◎既往症 ◎けいれん (無・有)
◎心配なこと、相談したいこと

健康相談

妊婦氏名
配偶者氏名
(パートナー)
生年月日
職業
家族構成
住所
連絡先

妊娠届出時アンケート

母子健康手帳の交付を受けられる方へ

記入年月日 年 月 日

妊娠おめでとうございます。新しい生命の誕生に向け、期待に胸をふくらませていることと思います。

さて、御坊市（健康福祉課）では皆様方が妊娠中の生活を健やかに送れますように、様々な方面から健康支援に努めております。さて、御坊市にお子様のご誕生が迎えられよう、皆様方と一緒に考えていくために、アンケート調査を行っています。このアンケート結果は皆様の妊娠中の健康支援に役立てると共に、将来妊娠される方々の保健指導にも生かしていきたいと思っております。

御坊市役所 健康福祉課

（記入法：各質問に対し、該当する番号に○印や記入をしてください。）

氏名

出産予定日 年 月 日

身長 ()cm 妊娠前の体重 ()kg

あなたの出身地を教えてください (都道府県 市町村)



- Q1. あなたのお仕事の有無について次の中からお選びください。
1. 仕事をしている
 2. 仕事をしているが現在休職中である
 3. 仕事はしていない（専業主婦である）
 4. 学生である
- 3、4と答えた方は Q3.へお進みください

- Q2. Q1で1、2と答えた方のみお答えください。
あなたが従事している仕事の形態を次の中からお選びください。
1. 農業
 2. 自営業
 3. 常勤
 4. パート・内職
 5. その他 ()

2-1. 仕事をする時間はどのくらいですか。1日 () 時間 週 () 日勤務

- Q3. あなたの配偶者の方が従事している仕事の形態を次の中からお選びください。
1. 農業
 2. 自営業
 3. 常勤
 4. パート・内職
 5. その他 ()

3-1. 仕事をする時間はどのくらいですか。1日 () 時間 週 () 日勤務
3-2. 基本的な勤務時間帯は何時ですか。 () 時～ () 時 () 交代制

- Q4. 妊娠とわかった時の気持ちはどんなでしたか。

SQ1. あなた自身 SQ2. 夫

1. うれしかった
2. うれしかった
3. なんとなく照れくさかった
4. なんとなく照れくさかった
3. 特に何とも感じなかった
4. 困ったと思った
5. その他 ()
5. その他 ()



- Q5. 今回の妊娠は計画的な妊娠ですか。
1. はい
 2. いいえ
 3. どちらともいえない

- Q6. 子どもは全部で何人くらい希望しますか。
- 6-1. 自分は ① () 人 ② わからない
 - 6-2. 夫は ① () 人 ② わからない

- Q7. あなたはタバコを吸いますか。
1. 吸う（一日平均 本、今まで 年間吸っている）
 2. 妊娠する前からやめていた（以前一日平均 本、今まで 年間吸った）
 3. 妊娠を契機にやめた（以前一日平均 本、今まで 年間吸った）
 4. 以前から全く吸わない

- Q8. Q7で1、2と答えた方のみお答えください。
あなたはタバコの本数を減らしたい、あるいはやめたいと思っておりますか。
1. いつも思っている
 2. とときき思う
 3. 思わない

裏面へ続く

Q15. 妊娠前、以下に挙げる食品について、普通 1週間にどのくらい食べていましたか。
当てはまる箇所には○をつけてください。

	ほとんどとらない	週3回位	ほとんど毎日
米飯	1	2	3
パン	1	2	3
めん類（インスタントラーメン以外）	1	2	3
インスタントラーメン（カップラーメン含む）	1	2	3
いも類	1	2	3
卵	1	2	3
牛乳	1	2	3
乳製品（チーズなど）	1	2	3
肉類	1	2	3
魚類	1	2	3
豆類（豆腐・納豆などを含む）	1	2	3
緑黄色野菜（ピーマン・にんじんなど）	1	2	3
淡色野菜（きゅうり・キャベツなど）	1	2	3
果物類	1	2	3
海藻類	1	2	3
塩辛いもの（つくだに・漬物など）	1	2	3
油料理（フライ・肉炒めなど）	1	2	3
ドレッシング	1	2	3
マヨネーズ	1	2	3
汁もの（味噌汁・すましなど）	1	2	3
塩味のお菓子（ポテトチップなど）	1	2	3
甘いお菓子（砂糖を含むもの）	1	2	3
砂糖（コーヒー・紅茶に入れるものを含む）	1	2	3
炭酸飲料	1	2	3
ヨーグルト	1	2	3
乳酸飲料（ヤクルトなど）	1	2	3
市販のジュース（スポーツ飲料含む）	1	2	3
ファーストフード（ハンバーガー・ホットドッグ・肉まんなど）	1	2	3

裏面へ続く⇒

- Q16. 妊娠中のあなたの平日（土、日を除く）
1. 朝、平均して何時ごろ起きますか
 2. 夜、平均して何時ごろ寝ますか
 3. 平均して何時間寝ますか

- Q17. 現在ストレスを感じることはありませんか
1. いつも感じている
 2. 時々

- Q18. あなたはどのようなことがストレスだと思いますか。その中で一番強いストレスを

1. 家庭での人間関係
①義父母 ②父母 ③夫 ④その他
2. 家庭以外での人間関係
①職場 ②隣近所 ③その他
3. 育児に関して
4. 健康上の心配事
①自分自身 ②子ども ③その他
5. 仕事上の問題や心配事（内容・地位）
6. 経済的な心配事
7. その他（

- Q19. あなたは、ストレスを解消できていますか。
1. できている
 2. まあまあできている

- Q20. 近所づきあいほどの程度していますか。
1. まったくしない
 2. あいさつ程度

- Q21. あなたはこの1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。
1. はい

- Q22. あなたはこの1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがありましたか。

1. はい
2. いいえ

- Q23. 今回の妊娠は不妊治療をしましたか。

1. はい
2. いいえ

- Q24. 里帰りの予定はありますか。

1. はい
2. いいえ

- Q25. ふだんの1日、あなたはパソコン、携帯電話、ipad、電子ゲーム機などを一日で何時間くらい使用していますか。

1. していない
2. 1時間未満
3. 1時間以上2時間未満
4. 2時間以上4時間未満
5. 4時間以上

- Q26. ふだんの1日、あなたはテレビやDVDなど一日で何時間くらい見えていますか。

1. 見えていない
2. 1時間未満
3. 1時間以上2時間未満
4. 2時間以上4時間未満
5. 4時間以上

- Q19. あなたは、ストレスを解消できていますか。

1. できている
2. まあまあできている
3. できていない
4. 何ともいえない

- Q20. 近所づきあいほどの程度していますか。

1. まったくしない
2. あいさつ程度
3. 立ち話しをする程度
4. 家を訪問しあう

- Q21. あなたはこの1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。

1. はい
2. いいえ

- Q22. あなたはこの1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがありましたか。

1. はい
2. いいえ

- Q23. 今回の妊娠は不妊治療をしましたか。

1. はい
2. いいえ

- Q24. 里帰りの予定はありますか。

1. はい
2. いいえ

以上です。ご協力ありがとうございました。

ひだか病院助産師と協議作成した アセスメントシート H30.8.16作成

<シート1>
妊娠届出時アセスメントシート

記入日: 令和 年 月 日		母子健康手帳交付番号
妊婦の氏名	ジェノグラム	
生年月日	年 月 日 (歳)	
妊娠届出日	年 月 日 (妊娠届出時 W)	
出産予定日		
妊婦健診施設		
分娩予定施設		
住所		
電話番号		
パートナーの氏名		

項目	当てはまる項目にチェック	内容
母親について	<input type="checkbox"/> 若年 (18歳未満)・学生	
	<input type="checkbox"/> 高年 (初産で35歳以上・経産で40歳以上)	
	<input type="checkbox"/> 外国人 (コミュニケーション等が難しい)	
	<input type="checkbox"/> その他	
妊娠について	<input type="checkbox"/> 妊娠週数22週以降	
	<input type="checkbox"/> 多胎 (胎)	
	<input type="checkbox"/> 望まない妊娠・予期しない妊娠	
	<input type="checkbox"/> 妊婦健診未受診	
	<input type="checkbox"/> 流産・死産・低体重児出産歴あり	
	<input type="checkbox"/> 多産 (第4子以降)	
	<input type="checkbox"/> 中絶回数2回以上	
	<input type="checkbox"/> 喫煙・飲酒	
既往歴等	<input type="checkbox"/> その他	
	<input type="checkbox"/> 母体の健康問題 (身体障害・疾病等)	
	<input type="checkbox"/> 胎児の健康問題 (疾病・障害疑い)	
	<input type="checkbox"/> 精神科への受診歴あり	
	<input type="checkbox"/> 精神的に不安定	
家族・家庭の状況	<input type="checkbox"/> 不妊治療	
	<input type="checkbox"/> その他	
	<input type="checkbox"/> 未婚・内縁・ひとりの親	
	<input type="checkbox"/> 子連れ再婚 (ステップファミリー)	
	<input type="checkbox"/> 養育の苦労者がいない	
	<input type="checkbox"/> 相談相手がない	
	<input type="checkbox"/> 住所が不確定・転居を繰り返す	
	<input type="checkbox"/> 経済的困難あり	
	<input type="checkbox"/> 生活保護受給中	
	<input type="checkbox"/> パートナーに決まった仕事がない	
	<input type="checkbox"/> 放逐履歴・虐待歴がある	
	<input type="checkbox"/> DV疑い	
<input type="checkbox"/> 親族の介護を行っている (誰)		
その他	<input type="checkbox"/> ※妊娠継続費を交付することの困難 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	

… 養育支援対象項目

総合的課題		
広えた内容	妊婦健診の必要性について	本人・家族の反応
	妊娠中の日常生活について	
	産前観察・運動・休養・睡眠・栄養・服薬・喫煙・喫煙・性生活・就労	
	ハイママ教室・マタニティサークルの案内	
	赤ちゃん訪問について	
	福祉施策の案内	
その他		

支援カンファレンスの要否 要 否

妊娠届出担当者	助産師	地区担当PHN
---------	-----	---------

名前、ジェノグラム等、基本情報

項目	当てはまる項目にチェック
母親について	<input checked="" type="checkbox"/> 若年 (18歳未満)・学生
	<input type="checkbox"/> 高年 (初産で35歳以上・経産で40歳以上)
	<input type="checkbox"/> 外国人 (コミュニケーション等が難しい)
	<input type="checkbox"/> その他

妊娠について	<input checked="" type="checkbox"/> 妊娠週数22週以降
	<input type="checkbox"/> 多胎 (胎)
	<input type="checkbox"/> 望まない妊娠・予期しない妊娠
	<input type="checkbox"/> 妊婦健診未受診
	<input type="checkbox"/> 流産・死産・低体重児出産歴あり
	<input type="checkbox"/> 多産 (第4子以降)
	<input type="checkbox"/> 中絶回数2回以上
	<input type="checkbox"/> 喫煙・飲酒
<input type="checkbox"/> その他	

ひだか病院助産師と協議作成した アセスメントシート H30.8.16作成

<シート1>
妊娠届出時アセスメントシート

氏名		記入日：令和 年 月 日	母子健康手帳交付番号
妊婦の氏名	シマノタカ		
生年月日	年 月 日 (歳)		
妊娠届出日	年 月 日 (妊娠届出時 W)		
出産予定日			
妊婦健診施設			
分娩予定施設			
住所			
電話番号			
パートナーの氏名			

項目	当てはまる項目にチェック	内容
母親について	<input type="checkbox"/> 若年(18歳未満)・学生	
	<input type="checkbox"/> 高齢(初産で35歳以上・経産で40歳以上)	
	<input type="checkbox"/> 外国人(コミュニケーション等が難しい)	
	<input type="checkbox"/> その他	
妊娠について	<input type="checkbox"/> 妊婦連数2以上以降	
	<input type="checkbox"/> 多胎(二胎以上)	
	<input type="checkbox"/> 遠くない妊娠・予期しない妊娠	
	<input type="checkbox"/> 妊婦健診未受診	
	<input type="checkbox"/> 流産・死産・低体重児出生歴あり	
	<input type="checkbox"/> 多産(第4子以降)	
	<input type="checkbox"/> 中絶回数2回以上	
	<input type="checkbox"/> 喫煙・飲酒	
	<input type="checkbox"/> その他	
既往歴等	<input type="checkbox"/> 母体の健康問題(身体障害・疾病等)	
	<input type="checkbox"/> 胎児の健康問題(疾病・障害疑い)	
	<input type="checkbox"/> 精神科への受診歴あり	
	<input type="checkbox"/> 精神的に不安定	
	<input type="checkbox"/> 不妊治療	
	<input type="checkbox"/> その他	
家族・家庭の状況	<input type="checkbox"/> 未婚・内縁・ひとり親	
	<input type="checkbox"/> 子連れ再婚(ステップファミリー)	
	<input type="checkbox"/> 育児の協力者がいない	
	<input type="checkbox"/> 相談相手がない	
	<input type="checkbox"/> 住所が不確定・転居を繰り返す	
	<input type="checkbox"/> 経済的困窮あり	
	<input type="checkbox"/> 生活保護受給中	
	<input type="checkbox"/> パートナーに決まった仕事がない	
	<input type="checkbox"/> 被虐待歴・虐待歴がある	
	<input type="checkbox"/> DV疑い	
	<input type="checkbox"/> 親族の介護を行っている(誰)	
その他	<input type="checkbox"/> ※妊娠連絡票を送付することの同意 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	

● … 養育支援対象項目

総合的課題	本人・家族の反応
妊婦健診の必要性について	
妊娠中の日常生活について	
産前産後・運動・休養・睡眠・栄養・服装・清潔・喫煙・性生活・就労	
1/11ママ教室・マタニティサークルの案内	
赤ちゃん訪問について	
福祉係の案内	
その他	

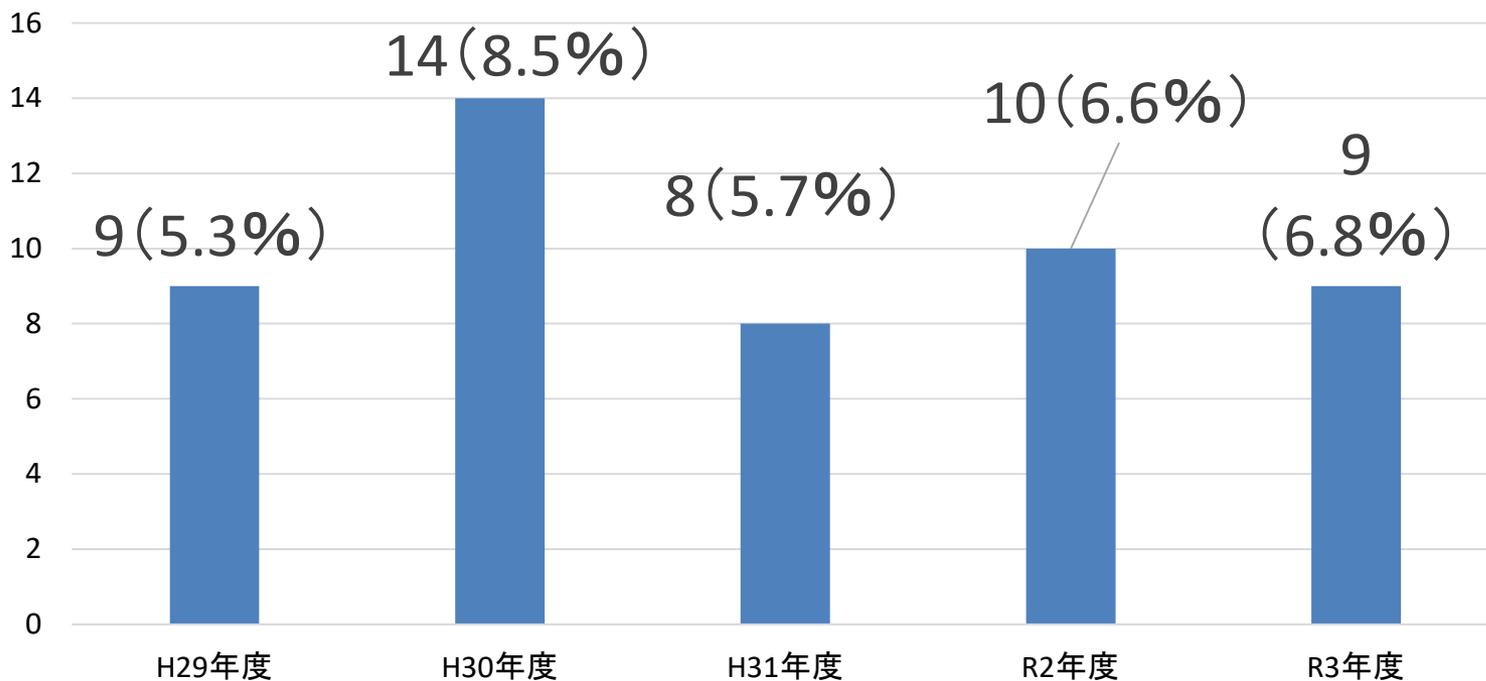
支援カンファレンスの要否 要 否

妊娠届出担当者	助産師	地区担当PHN
---------	-----	---------

既往歴等	母体の健康問題(身体障害・疾病等)
	胎児の健康問題(疾病・障害疑い)
	精神科への受診歴あり
	精神的に不安定
	不妊治療
	その他

家族・家庭の状況	未婚・内縁・ひとり親
	子連れ再婚(ステップファミリー)
	育児の協力者がいない
	相談相手がない
	住所が不確定・転居を繰り返す
	経済的困窮あり
	生活保護受給中
	パートナーに決まった仕事がない
	被虐待歴・虐待歴がある
	DV疑い
	親族の介護を行っている(誰)
その他	※妊娠連絡票を送付することの同意 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし

特定妊婦連絡票発行件数



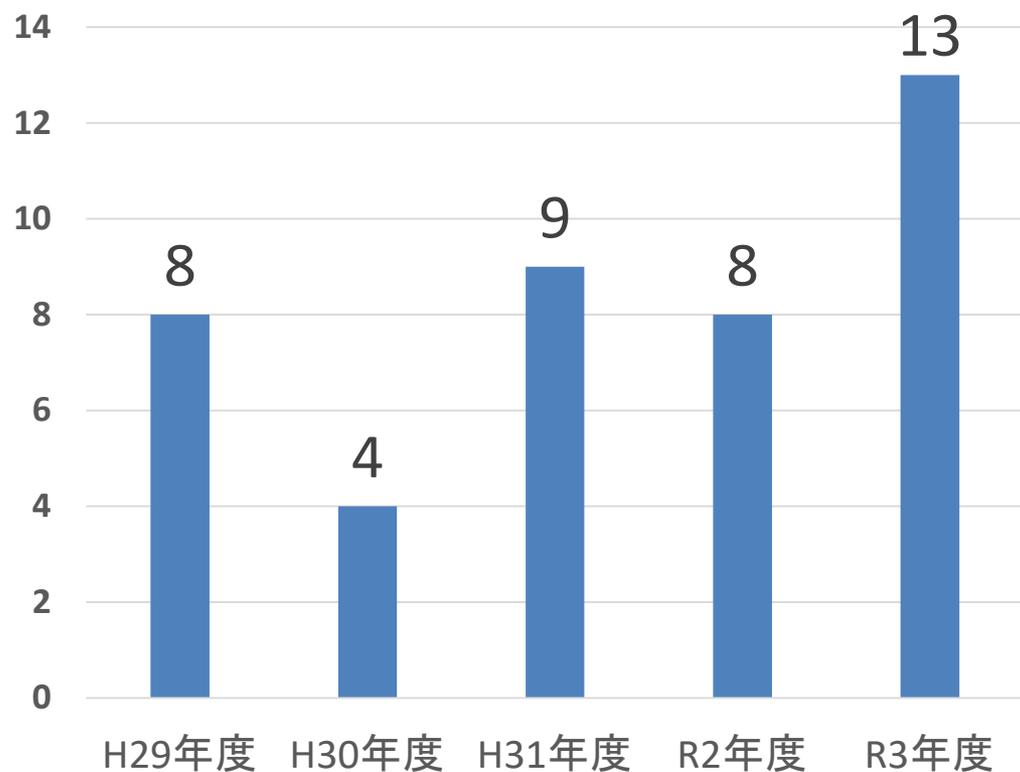
	未入籍	若年	経済面	支援者がいない	妊婦喫煙	届け出遅れ	精神面	その他
H29	4	5	3	1	1	2	3	7
H30	8	3	7	5	3	1	5	5
H31	4	2	2	1	1	2	1	6
R2	5	2	2	2	1	3	3	8
R3	2	1	3	5	2	2	6	6

(その他内訳)

- 本人の理解面 4
- 被虐待歴 2
- DV疑い 2

重複あり

退院連絡票受理件数



(内訳) 重複有

精神面での既往	4
育児不安、エンジンバラ高	3
若年	2
未入籍	2
支援者がいない	2
本人の理解面	1
双子	1
経済面	1
身体面 (妊娠高血圧腎症)	1

産婦健診

H31年4月から産婦健診の公費負担開始

産後うつへのスクリーニング: エジンバラ産後うつ病質問票で、
9点以上/項目10※が1点以上だった場合、病院から市に連絡が来る

※「自分自身を傷つけるという考えが浮かんできた」

	R元年度	R2年度	R3年度
高EPDS者	14人/119人 (11.8%)	10人/129人 (7.8%)	13人/130人 (10.0%)
産後ケア事業利用者	1件	1件	1件

支援者がいない、
面会できないことで不安

にっこりあ会議 支援プラン作成



支援プランシート

<シート2>

妊婦の氏名

◆課題点の整理と出産までの目標

本人の問題	
家族の問題	
経済的問題	
出産までの目標	

◆支援プラン カンファレンス記録 年 月 日 () 実施

出席者	
協議内容	支援を必要とする理由・支援時期・支援機関・支援方法・支援内容など

◆今後の方針及び支援内容

今後の方針	支援内容
<input type="checkbox"/> 1週間以内に連絡 <input type="checkbox"/> 1ヶ月以内に連絡 <input type="checkbox"/> 出産後に連絡 <input type="checkbox"/> 福祉部門に連絡 担当課 () <input type="checkbox"/> 経過観察 <input type="checkbox"/> 要支援妊婦として支援 <input type="checkbox"/> 養育支援訪問事業へ	<input type="checkbox"/> 特定妊婦連絡票 <input type="checkbox"/> 電話フォロー (時期・頻度) <input type="checkbox"/> 家庭訪問 (時期・頻度) <input type="checkbox"/> 母体管理に関する助言・生活指導 () <input type="checkbox"/> 出産・育児の準備に関する助言・指導 () <input type="checkbox"/> 精神的不安定者への医療機関の受診勧奨 (受診結果を確認) <input type="checkbox"/> 母子保健サービスの提供 [こっこりあ相談 ・ 赤ちゃん訪問 産前・産後サポート事業 (こっこりあサロン)] <input type="checkbox"/> 福祉サービスの紹介 (連絡調整) [ファミリーサポートセンター (そらまめサポート)] <input type="checkbox"/> その他 [マタニティタクシー]

<シート3>

妊婦の氏名

◆支援カンファレンス記録

実施日時	出席者	支援状況	検討内容・変更事項等	評価
		継続・終了		

支援プランの作成数

	妊婦	産婦	乳幼児
平成30年度	17	2	0
令和元年度	20	14	5
令和2年度	23	5	3
令和3年度	11	7	1



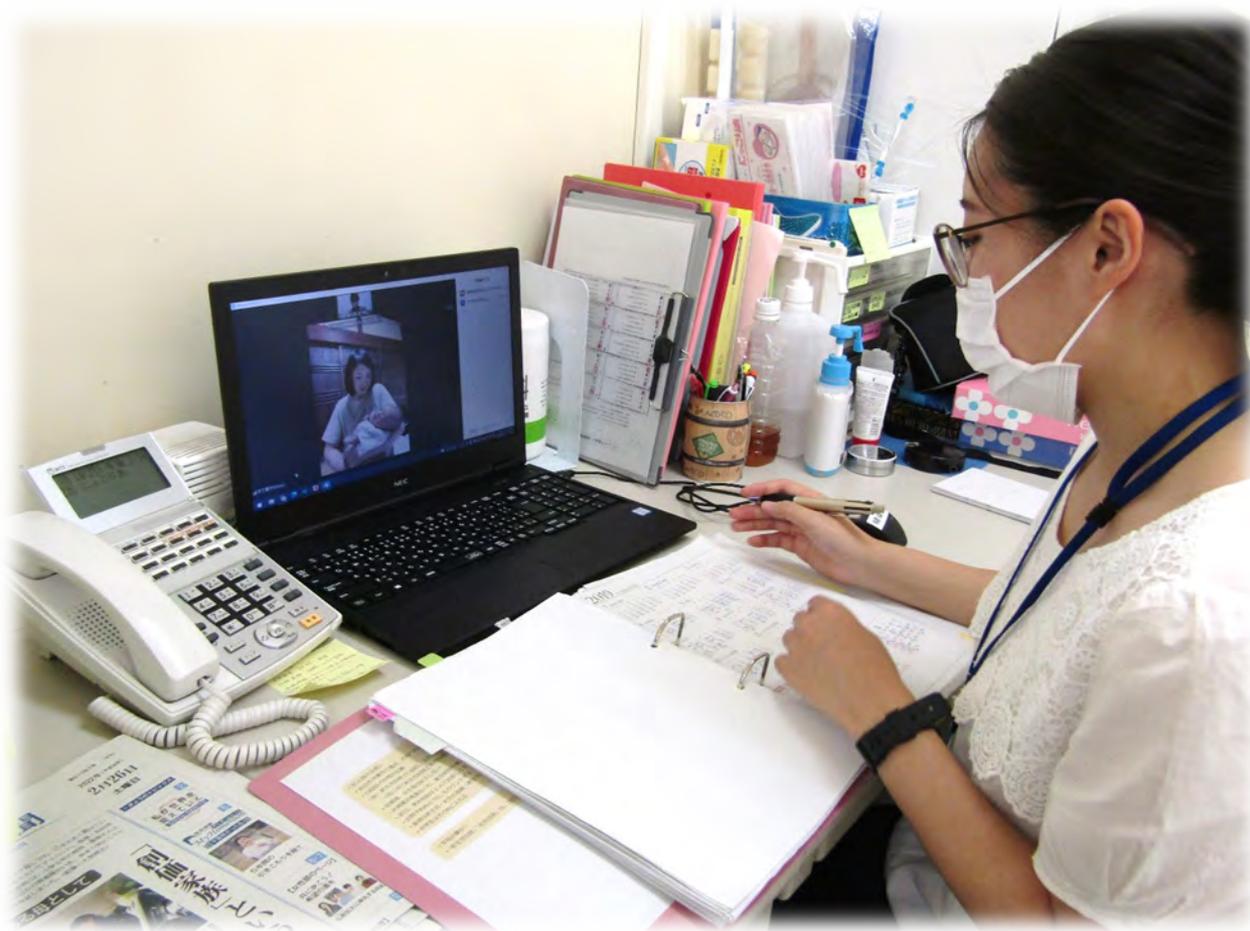
にっこいあ 利用状況 (R3年度)

- 来所 84件
 - 窓口 523件
 - 電話 800件
 - オンライン 1件
 - 訪問 525人
- 新生児訪問 実90人 (延べ93人)
乳児訪問 実128人 (延べ159人)
関係機関との連絡 450件
- 2,383**件

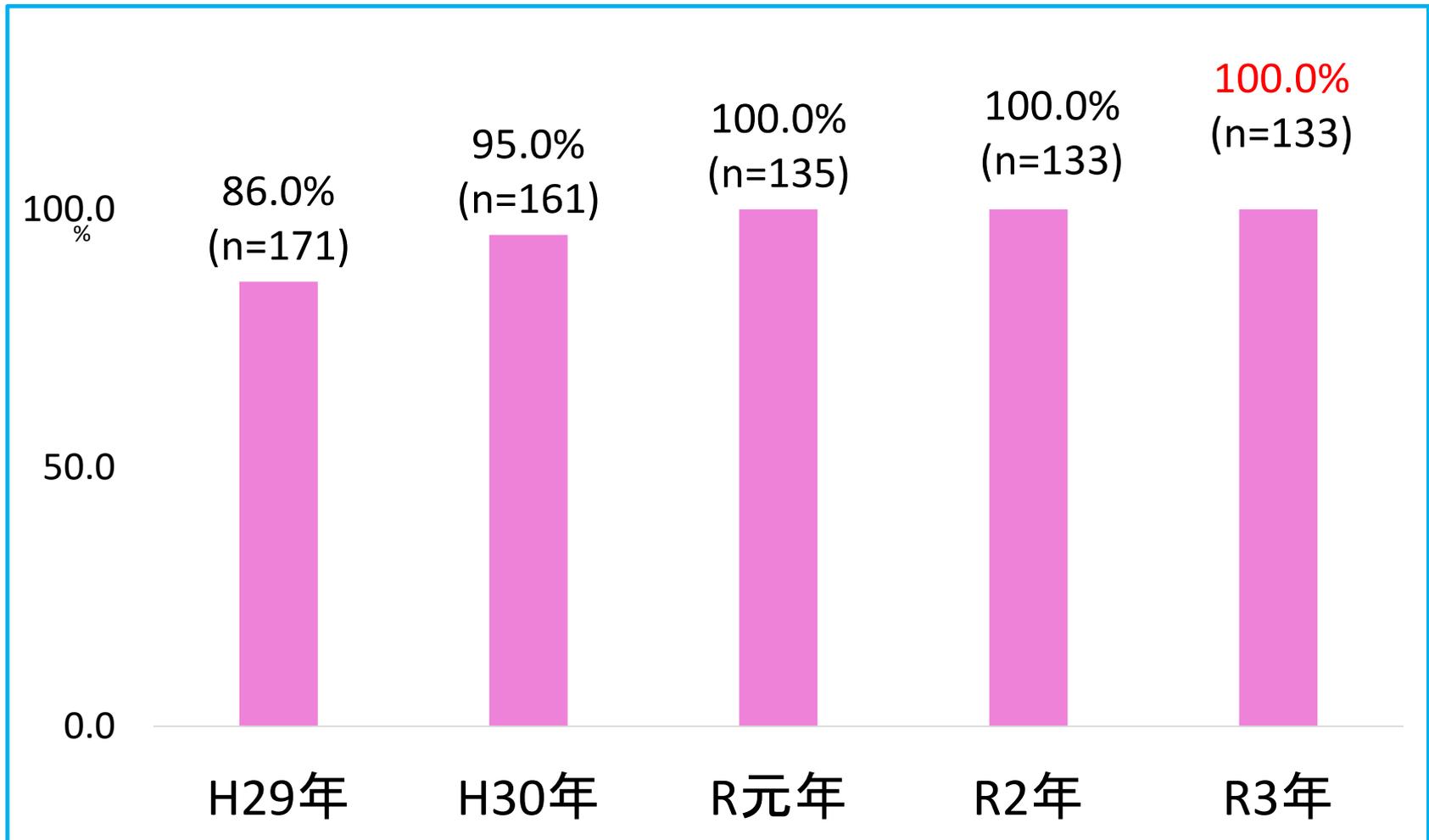


妊娠期から乳児までの支援が充実

オンライン相談の様子



専門職による乳児訪問率の経年変化



御坊市の私鉄



今日、お話すること

1. 母子保健研究について

2. 利用者支援事業

子育て世代包括支援センター

3. 産前産後サポート事業

4. 産後ケア事業

産前・産後サポート事業

にっこりあサロン

御坊市 子育て世代包括支援センター にっこりあ

にっこりあサロン

「誰かとお話したい」「ママ友を作りたい」

「安心できる場所で遊ばせたい」

にっこりあサロンは、そんなお母さんたちが
気軽に立ち寄って過ごしていただける場所です。

絵本の読み聞かせや、子育て相談等も行っています🌸

日程・持ち物

日時：**毎週 月曜日**（祝日を除く）
14時～16時（開場 13時45分）

場所：御坊市福祉センター 2階

対象：妊婦さん、産婦さん、乳児

持ち物：バスタオル、オムツ



▲ ベビーマッサージの様子

月に1度、講師による「ミニ講座」を開催しています

ミニ講座（要予約）

4/25	ベビーマッサージ	7/25	親子ふれあい 歌あそび
5/30	骨盤ケア& マタニティヨガ	8/22	親子ふれあい 歌あそび
6/20	ベビーマッサージ	9/26	骨盤ケア& マタニティヨガ

御坊市 子育て世代包括支援センター にっこりあ

☎0738-23-2525

★オンラインでも参加できます★

詳しくはコチラ →



- 毎週月曜日
- 14:00～16:00
- 福祉センター2階

令和3年度は45回開催
実45組、延213組が参加
内2組がオンライン参加

出生数の約3割の方が参加

最近の にっこりあサロン



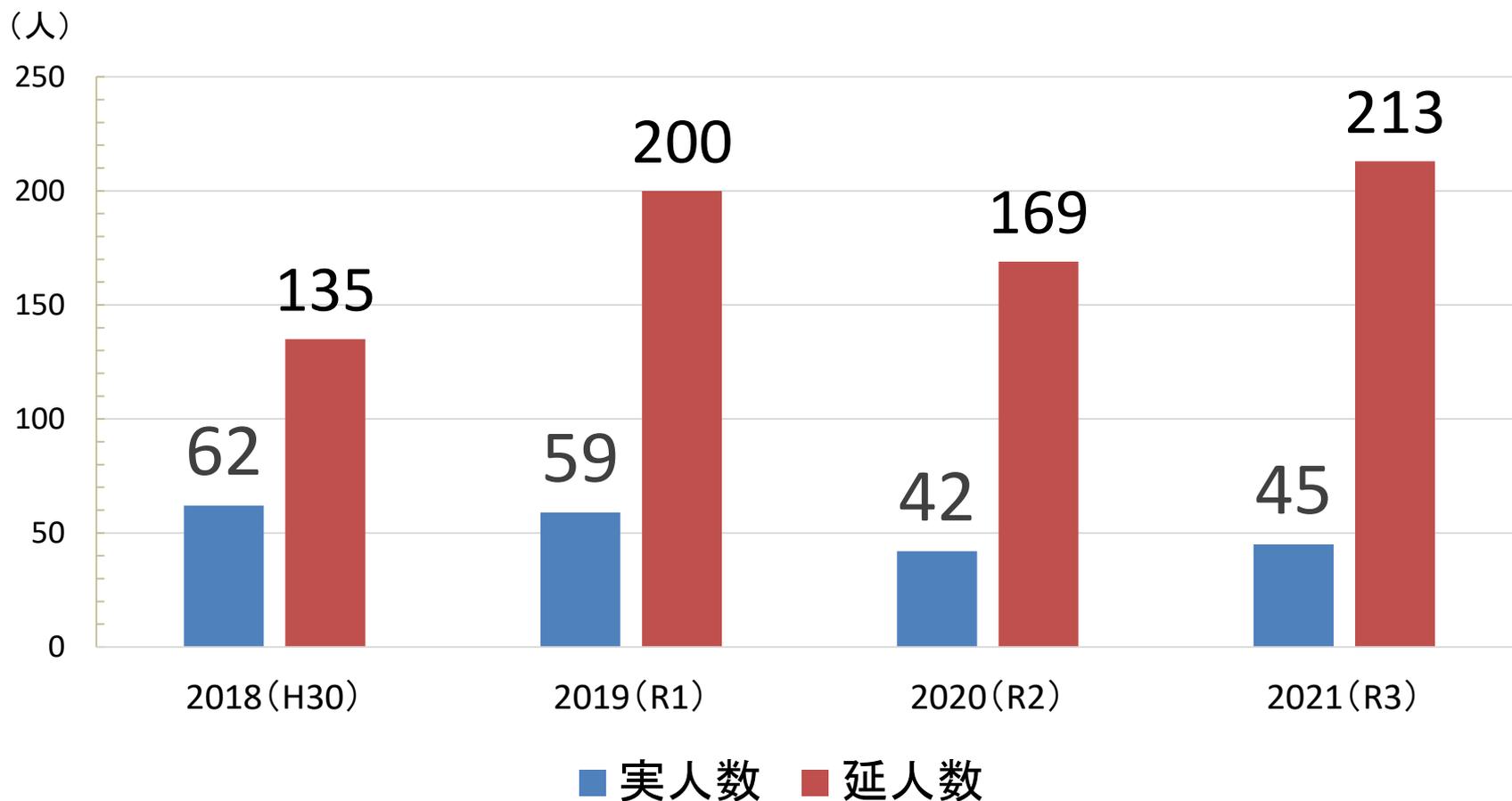
毎回4.5人ほど参加
してくれています。

ミニ講座は盛況！
ベビーマッサージの様子



産前・産後サポート事業

にっこりあサロン参加者数



オンラインは初めて
でだけど、何とか
使えました。



楽しかった！

久しぶりに他のお母さん
と話ができよかった

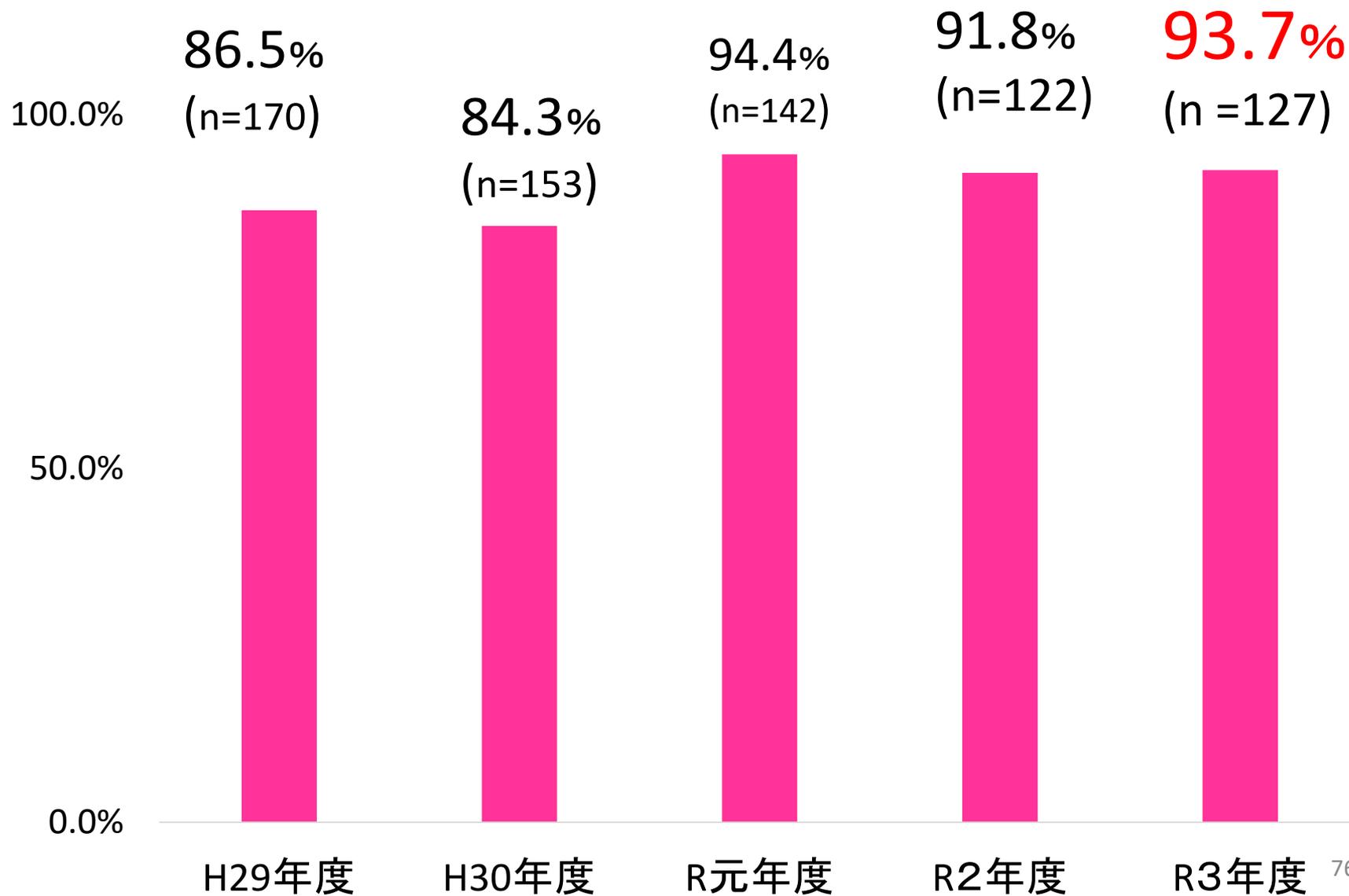
オンラインサロン

お顔が見えて
安心しました。

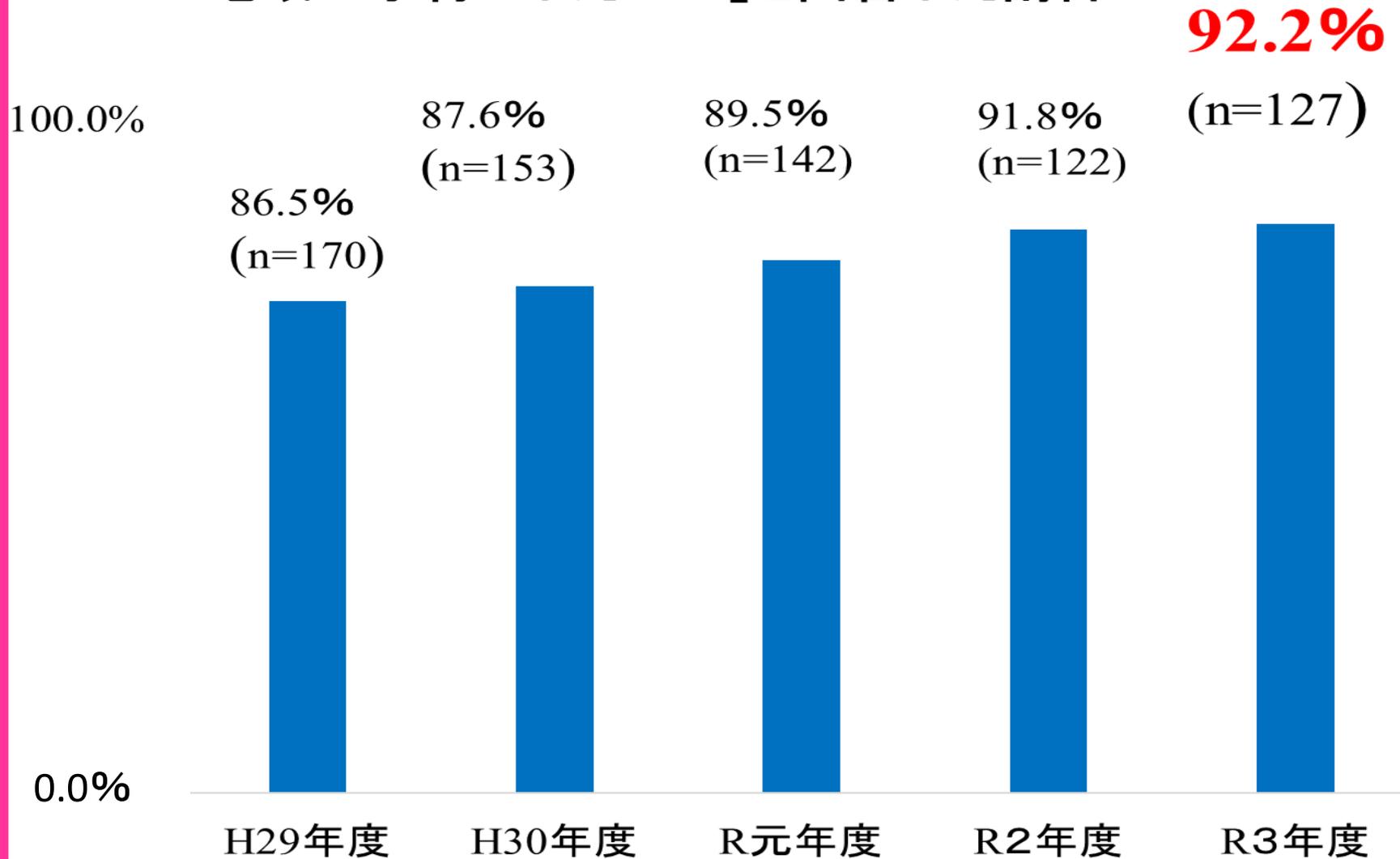


サロンが始まるのに合わ
せて、自分の生活リズム
を整えることできた

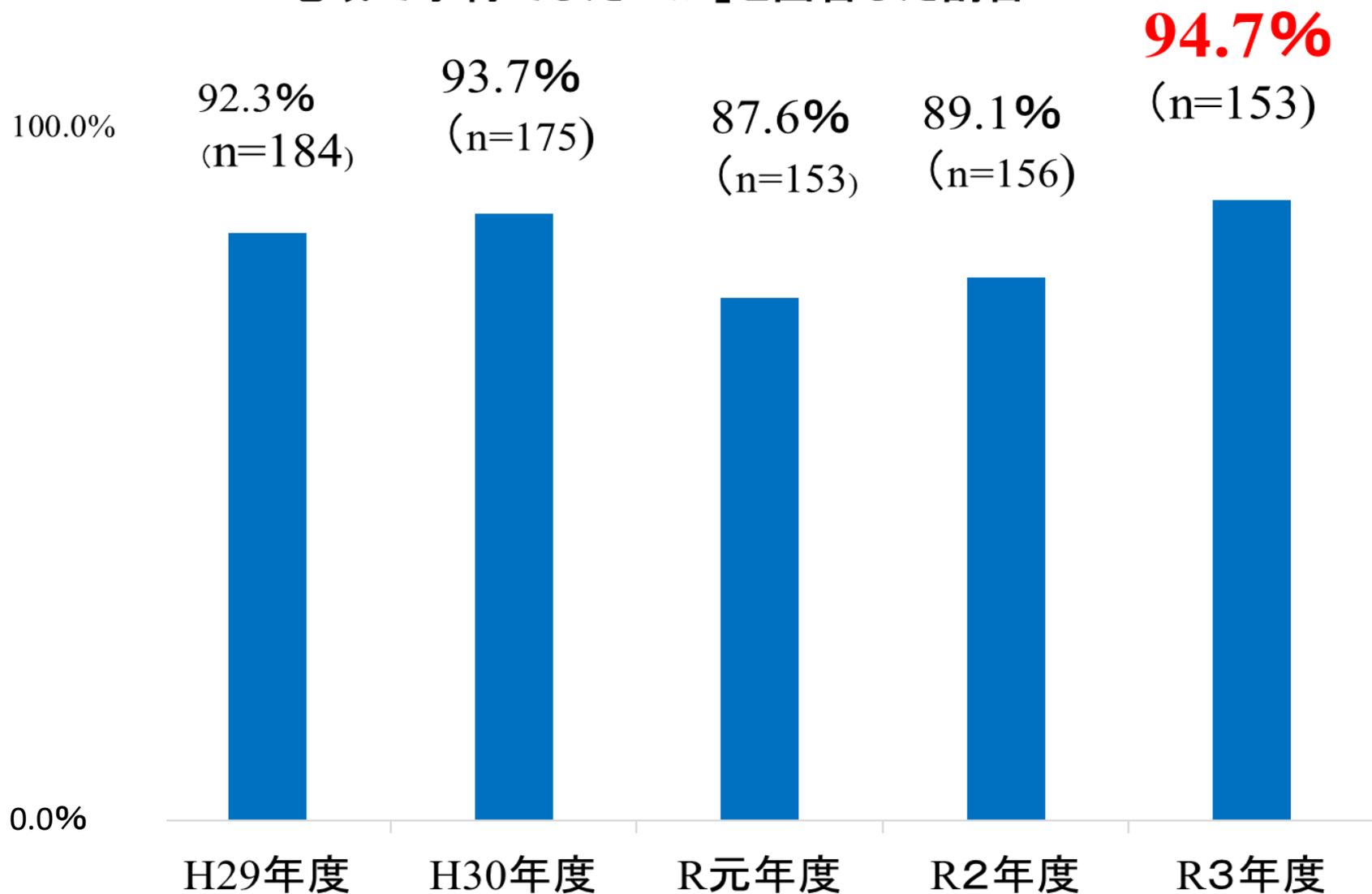
①4か月児健診における 「産後指導・ケアを十分受けられた」と回答した割合



①4か月児健診における 「地域で子育てしたいか」と回答した割合



①3歳6か月児健診における
「地域で子育てをしたいか」と回答した割合



日高港



クルーズ客船「飛鳥Ⅱ」寄港



ラ・フェスタ・プリマヴェーラ

漁業も盛ん！



太平洋を流れる黒潮に乗って、青魚を中心に様々な魚が獲れます。

100万人が1回来る御坊ではなく、
1万人が100回来る御坊へ!

GO! GOBO

GO!GOBOプロジェクト協議会

アウトドアチーム

Thank you voice

- これだけ多くのキャンピングカーが来てくれて、本当にありがたい。
● 柏木市長
- 全国あちこちのキャンプ場を利用したが、ここまでするのは他にはない。
2021年には盛大なグルメオフ会を開きたい
● キャンピングカー倶楽部キャプテン森本様
- 素晴らしいキャンプ場、広さや設備が整っていてまた訪れたい
● キャンピングカー倶楽部会員

御坊を キャンピングカー の聖地に!

プロジェクト

@野口オートキャンプ場

「2019 CCC パラダイス御坊」
2019.5月25-26日開催!



- 市内外の多くのキャンピングカーユーザーが参加!
- OFF会を開催



北は北海道、
南は九州地方
から集合!



メディア
露出



monoマガジン 紀州新聞

- PR動画を作成
Facebookなどで
展開



予約サイトを整備 /
野口オートキャンプ場の
予約ができる!
予約サイトはこちらから!



今日、お話すること

1. 母子保健研究について

2. 利用者支援事業

子育て世代包括支援センター

3. 産前産後サポート事業

4. 産後ケア事業

産後ケア事業

心身の不調、育児不安、育児支援の不足などで支援を必要とする方が助産師のケアを受けることができる

開始年度：H31年4月～

対象：**産後1年未満の褥婦及び産婦並びに
その新生児・乳児**

委託先：バースハウス・なかにし助産院
福助産院
ちひろ助産院
ひだか病院（宿泊型のみ）

産後ケア事業

実施機関	自己負担料金(円)			
	デイ型 (回)	宿泊型(日)		
		課税世帯	非課税世帯	生活保護
バース・ハウス なかにし助産院	800	5,000	2,500	無料
福助産院				
ちひろ助産院				
ひだか病院※				

産後ケア事業

		H31年度	R2年度	R3年度
申請者数		3	4	3
利用者数		3	2	4
利用回数 (実人数)	宿泊型	2(1)	0	2(1)
	デイサービス型	9(3)	6(2)	13(4)



バース・ハウスなかにし助産院





令和3年度 産後ケア事業利用件数

- 宿泊型

実1組 (1泊2日)

- デイサービス型

実4組 延13組

サービス内容

- 産婦の母体管理
- 乳房管理
- 沐浴指導
- 育児指導
- スキンケア 等

産後ケア事業に関するアンケートを実施

・周知度 ・ニーズ ・利用したくても利用に至らない理由は？ etc...

- 産後ケア事業を開始後、利用可能だった乳幼児202人を対象に実施
- 令和4年度 4/14～8/25
 - 4か月児健診・10か月児健診
 - 1歳6か月児健診・2歳6か月児歯科健診
 - 問診票とアンケートを事前送付
 - 当日、面接相談

産後ケア事業に関するアンケート

記入日:令和 年 月 日 記入者続柄 母 父 その他() あなたの年齢()歳

御坊市では、母子とその家族が健やかな育児を出来るよう、平成31年度から「産後ケア事業」を開始しました。サービス向上のため、アンケート調査を実施しますので、ご協力よろしく申し上げます。

お子様の生年月日(令和 年 月 日) 第()子

お子様の母親の職業() 父親の職業()

妊娠中に、心身の負担の軽減のため、産後1か月の支援について、家族間で話し合いましたか。

はい いいえ

出産後に、里帰りは？

した

していない

↳理由 夫が育児を取った 実母・姑が来てくれた その他()

Q1.「産後ケア事業」を知っていますか。(産後ケア事業については裏面を参考)

知っている 知らない

↳ Q1-1.産後ケア事業をごどこで知りましたか(複数回答可)。

妊娠届出 出生届出 にっこりあの訪問 病院からの紹介 御坊市HP その他()

Q2.この事業を知って、利用してみたいと思いませんか。

思う 思わない(Q4.ハ)

Q3.「思う」と答えた方へ:利用したことはありますか。

ある ない(Q4.ハ)

Q3-1.今後も利用したいと思いますか。

思う 思わない(Q4.ハ)

Q3-2.授乳トラブルは改善しましたか。

した しなかった どちらともいえない

Q3-3.育児の手法に自信ができましたか。

した しなかった どちらともいえない

Q4.「利用してみたいと思わない」「利用したことがない」と答えた方へ:理由を教えてください(複数回答可)。

十分な支援を受けられなかったから

費用が高いから

実施機関までの交通手段が無いから

具体的に何をしてくれるかわからないから

赤ちゃんを連れて外出することがおっくうだから

家族に反対されるから

助産院がどんな所かわからないから

申請が面倒だから

コロナ禍で外に出たくなかったから

その他()

Q5.御坊市ファミリーサポートセンター事業「そらまめサポート」を知っていますか。

知っている 知らない

↳ Q5-1.知っていると答えた方へ:利用したことはありますか。 ある ない

Q6.出産後、産後ケア事業以外に、どんなサービスがあれば利用したいですか(複数回答可)。

家事支援サービス(家に来て、料理・洗濯等の家事や、一週間のほかの作り置き等をして欲しい)

買い物代行サービス(商品代々サービス料金を払い、買い物をしてきてもらう)

一時保育を充実させて欲しい

家で赤ちゃんの世話をしたい

その他()

Q7.その他、ご要望・ご意見があれば、ご自由に記載してください。

ご協力ありがとうございました。産後ケア事業に活用させていただきます。
御坊市子育て包括支援センターにっこりあ

産後ケア事業に関するアンケート

御坊市産後ケア事業とは

御坊市では、産後のお母さんの心身のケアや育児のサポートをするため、「産後ケア事業」を実施しています。指定の助産所等で、宿泊又はデイサービス型のご利用により、出産後のお母さんのからだのケアや育児・授乳の相談を受けられます。

宿泊型：お母さんと赤ちゃんが実施機関に宿泊してサポートを受けられます。

デイサービス型：お母さんと赤ちゃんが日中(4時間未満)に実施機関でサポートを受けられます。

利用対象者

体調や育児に不安や悩みのある、出産後1年までのお母さんと赤ちゃんです。

※御坊市に住民票のある方に限ります。

内容

・お母さんの体調チェック

・授乳の相談や沐浴指導

・乳児の発達チェックや育児相談

その他、お母さんと赤ちゃんの必要に合わせたサービス内容となります。



利用回数

宿泊型：7日まで

デイサービス型：14回まで(1回は2時間以上4時間未満)

実施機関

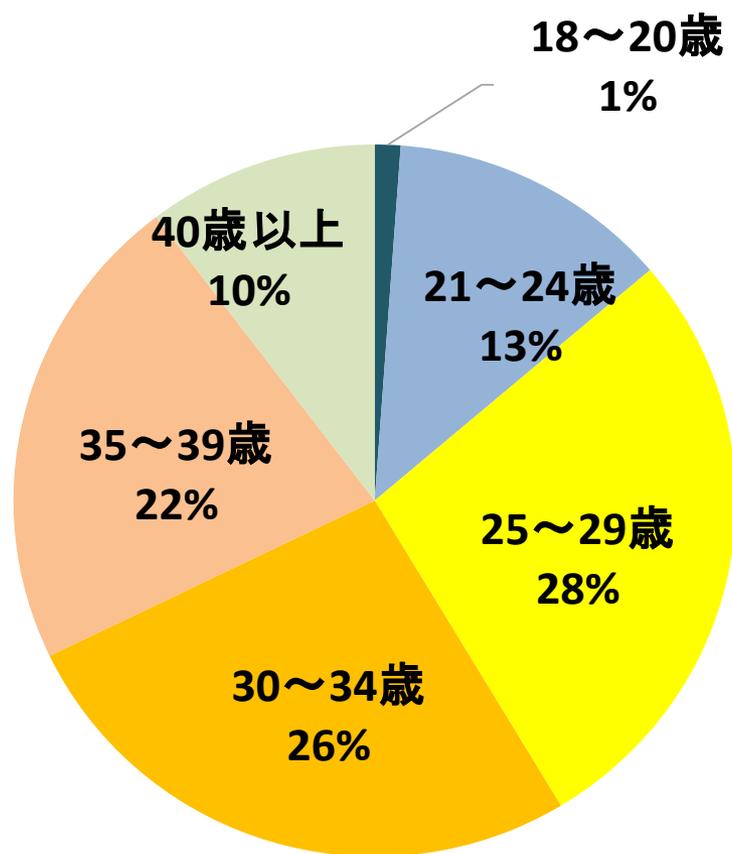
実施機関	住所	電話番号	自己負担料金(円)			
			デイ型(回)	宿泊型(日)		
				課税世帯	非課税世帯	生活保護
ベース・ハウス なかにし助産院	御坊市湯川町 小松原139番地	0738-22-2950	800	5,000	2,500	無料
補助産院	田辺市明洋二丁目 10番地36号	0739-25-5193				
ちひろ助産院	田辺市朝日ヶ丘 3番地20	0739-22-1138				
ひだか病院※	御坊市蓮116番地2	0738-22-1111				

※ひだか病院は出産後6か月までの方のみ対象となります。

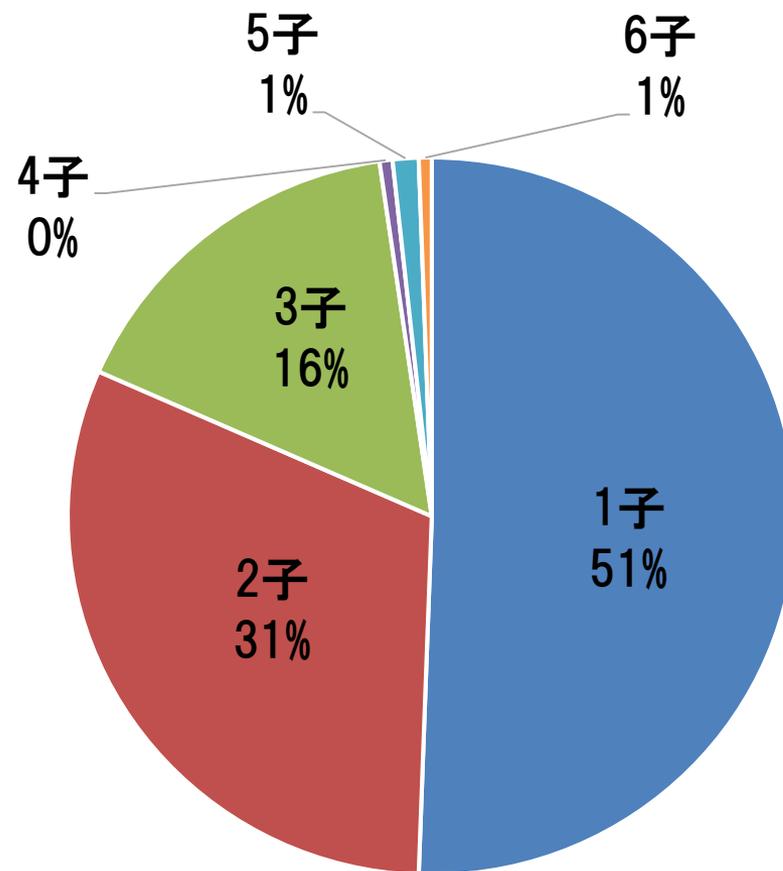
ご協力ありがとうございました。産後ケア事業に活用させていただきます。
御坊市子育て包括支援センターにっこりあ

174人が回答

回答者の年齢

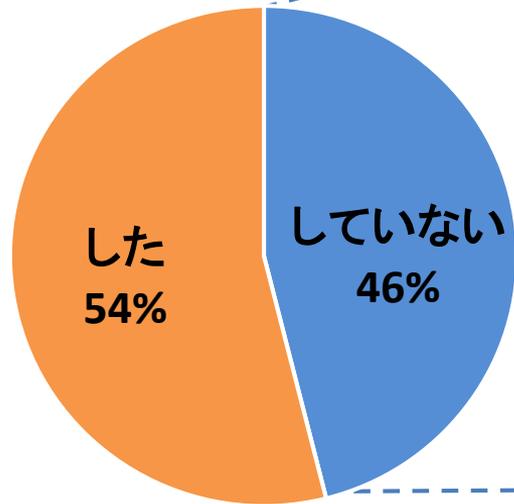


第何子

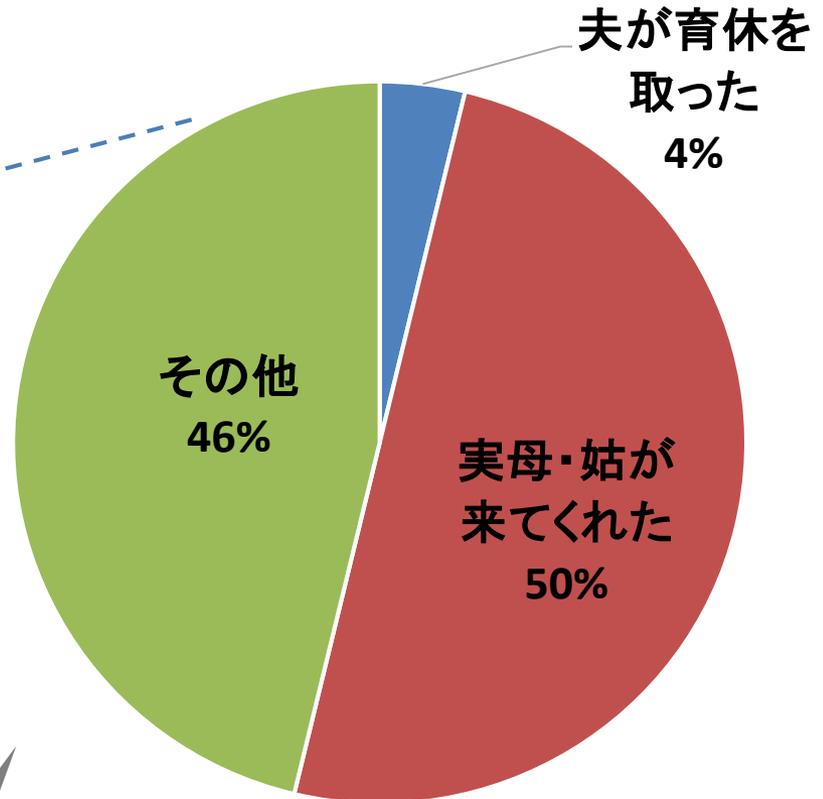


n=174

里帰りをしたか



里帰りしない理由

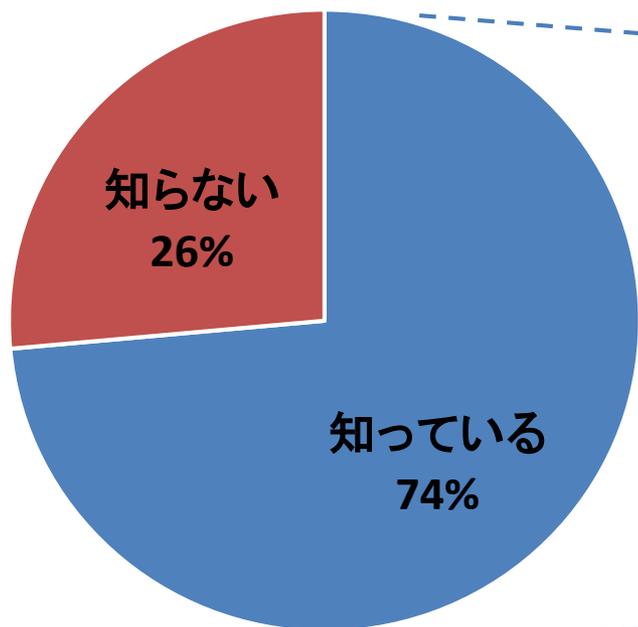


「その他」の詳細

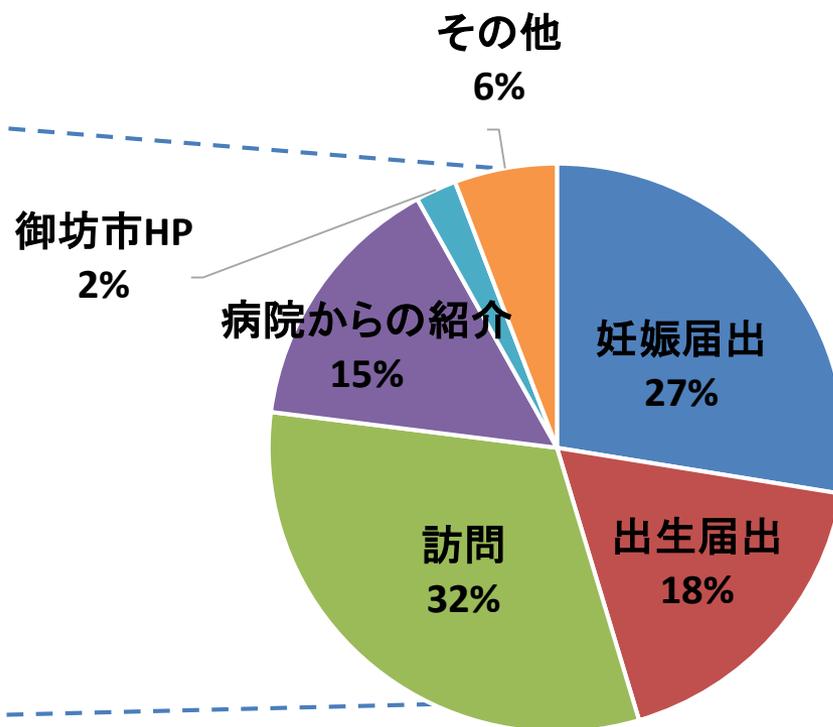
- ◎新型コロナの影響 ◎実父母or義父母と同居
- ◎上の子の学校、保育園のことを考えて ○実家が近い ○両親が共働き
- 自営業で産後すぐから働かなければならなかった etc...

n=174

産後ケア事業を知っているか

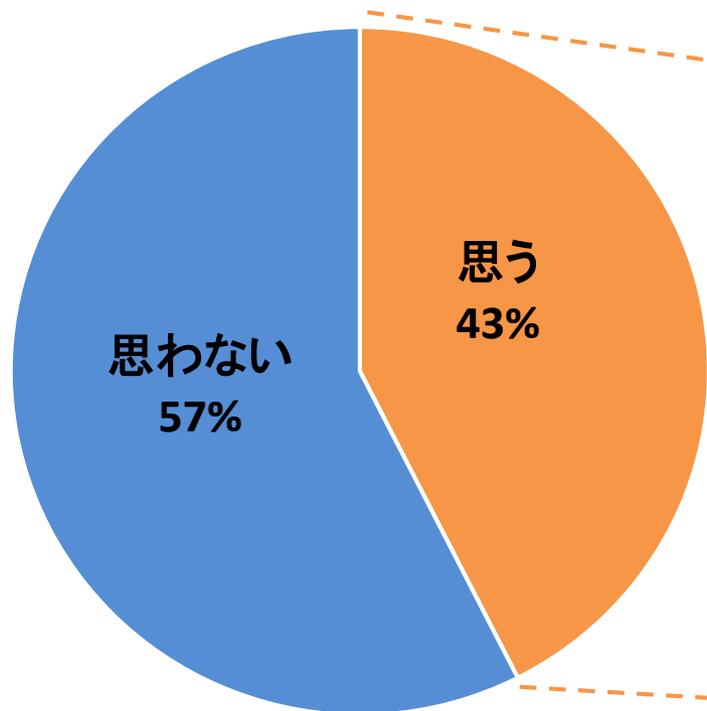


産後ケア事業をどこで知ったか



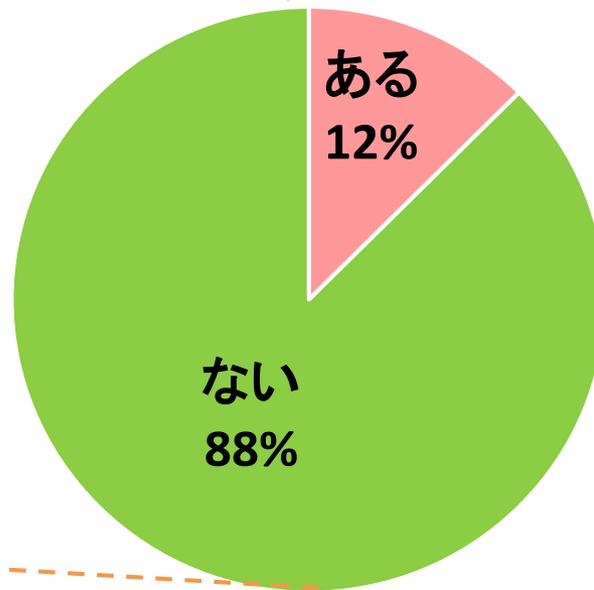
n=174

産後ケアを 利用してみたいと思うか



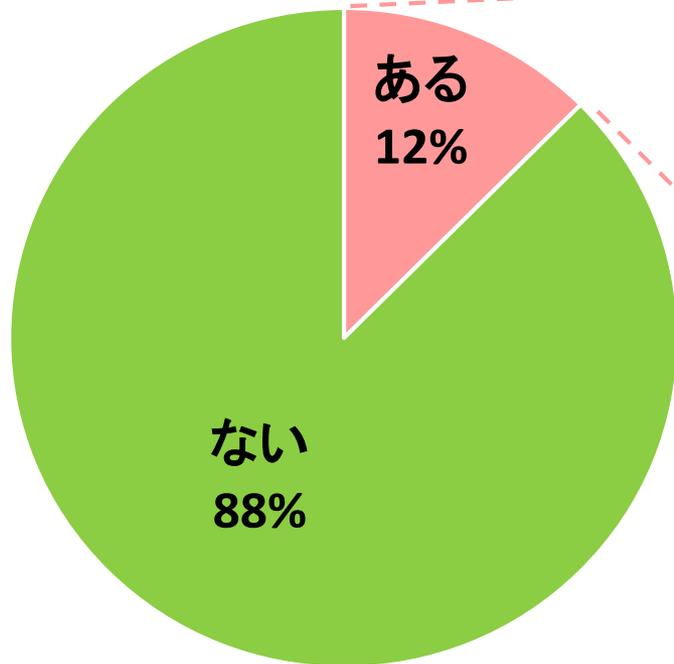
n=174

「思う」と答えた方へ 産後ケアを利用したことがあるか



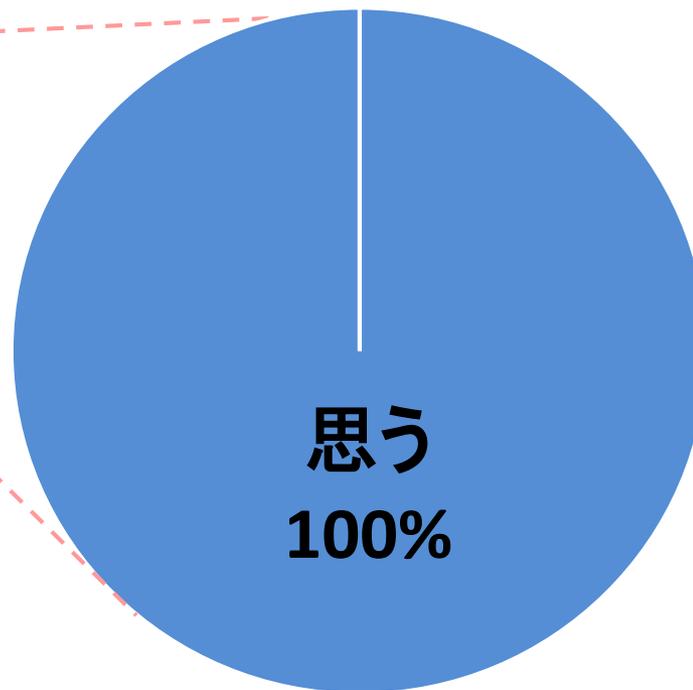
n=74

産後ケアを利用したことがあるか



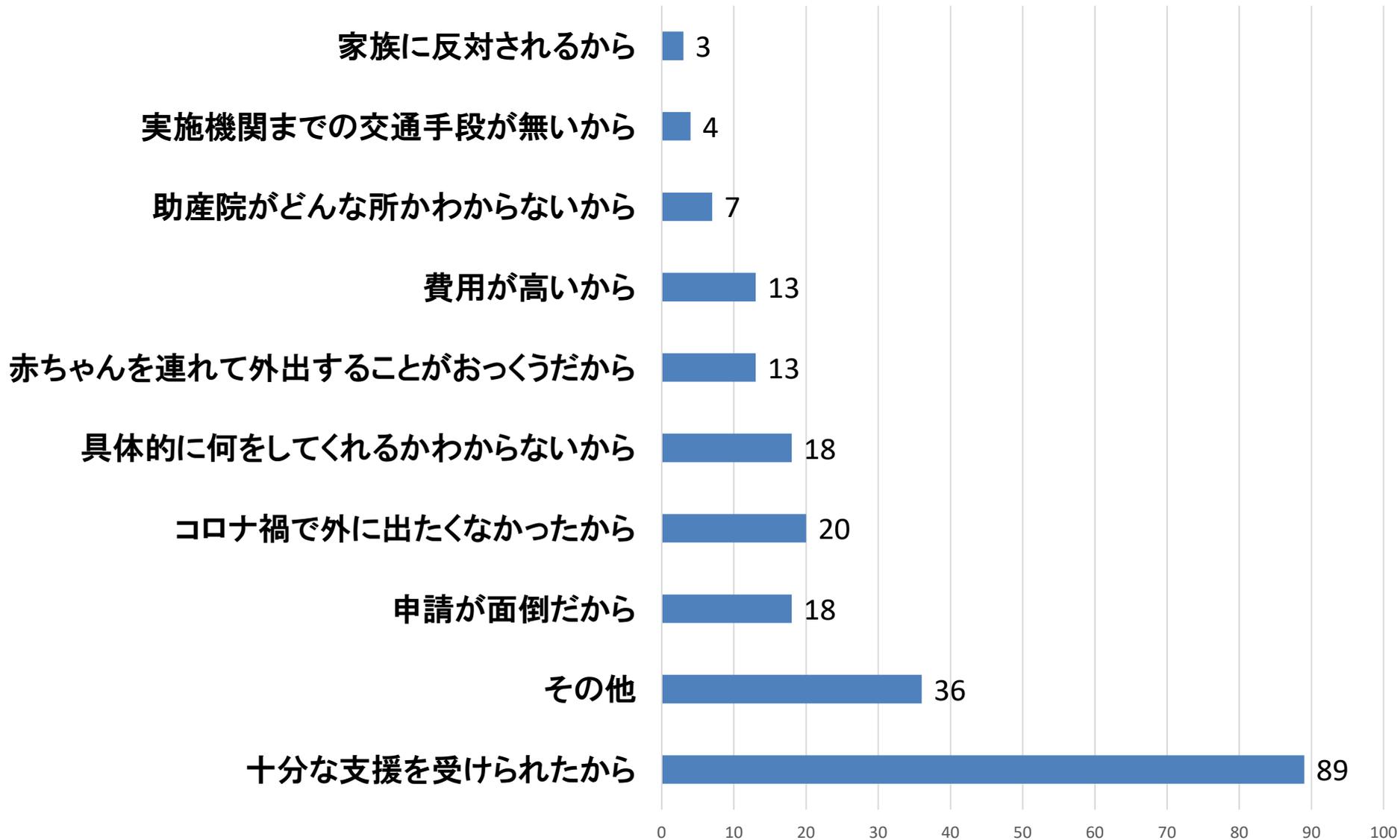
n=174

今後も産後ケアを利用したいと思うか



n=9 96

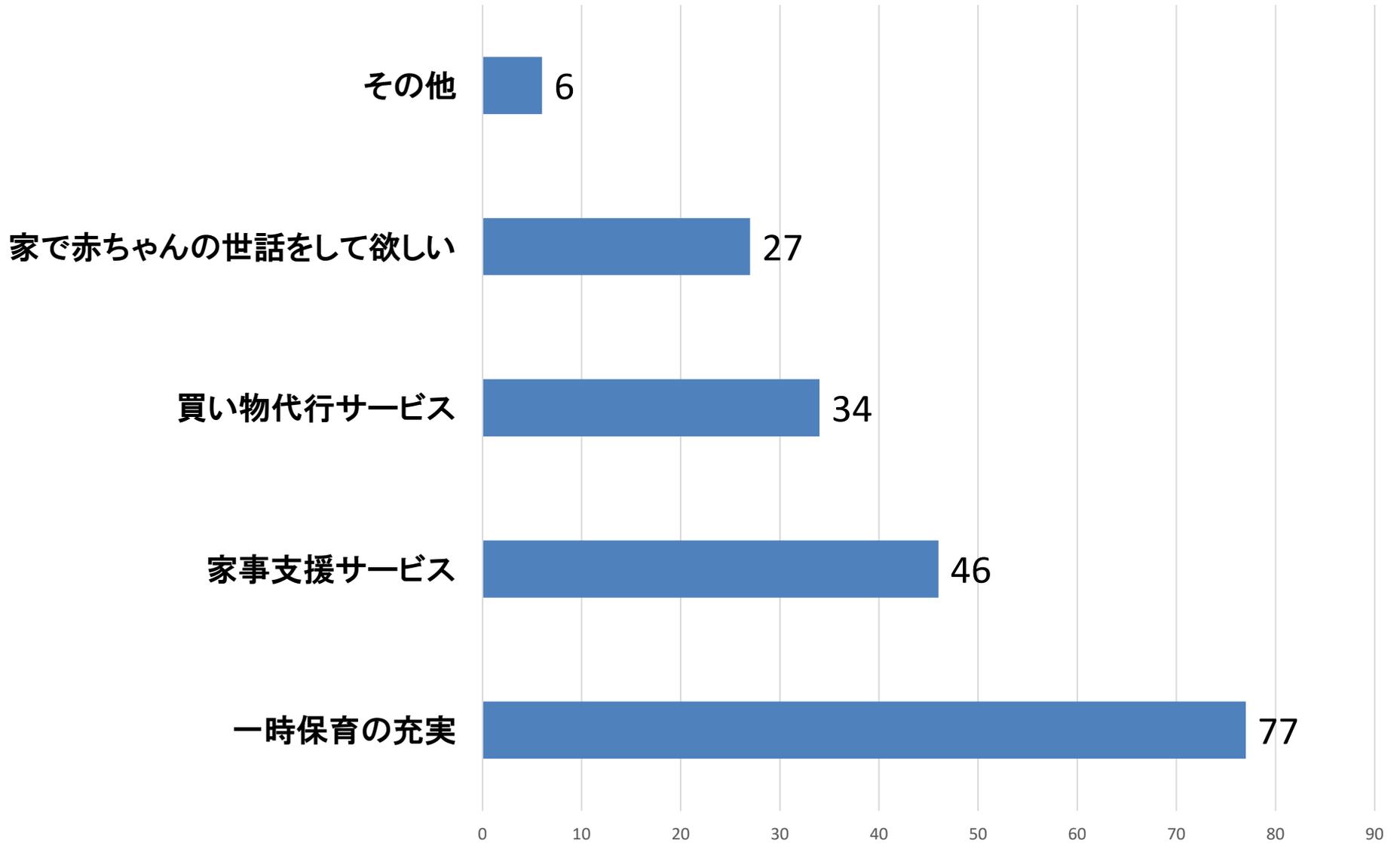
産後ケア事業を利用しない理由



n=166

97

利用したいサービス



n=125

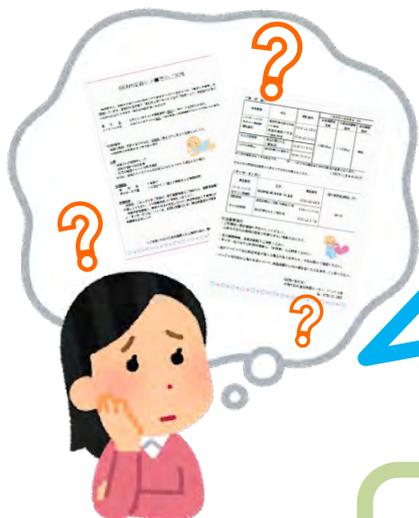
アンケートで頂いた声



訪問支援等が充実してきたように思います。
早期からの支援がありがたいです。

わからないことや悩みなどお話をきいてアドバイ
ス、ご指導くださり大変心強く感じました。





産後ケアの話は市役所で聞いてはいましたが、イマイチピンとこず…。友人のSNSで知りました。文字だけの説明だけでなく、写真付きで、別料金を支払えばご飯も用意してくれる説明とか…ホームページやSNSでも紹介して頂けたら、内容もわかりやすく、利用しやすいように思います。

父親教室、祖父母教室などもあればいいなと思いました。



ベビーシッターさんやドゥーラ（産前産後ヘルパー）さんがいれば利用したかったです。里帰りするか悩んだ際に、ドゥーラさんに依頼して里帰りせず頑張ろうかなと思っていました。ドゥーラさんがいなかったので、里帰りしました。

産後ケア事業アンケートから 分かったこと①

●この地域では、「支援者が身近におり、十分な支援が受けられた」産婦が多い

- ・産後ケア事業を利用しなかった理由として、半数以上が「十分な支援を受けられたから」と回答

●約4割の産婦に、産後ケア事業のニーズがある

- ・中には転勤等で御坊市に縁もゆかりもない人も
- ・祖父母世代と同居していても、現役で勤労している場合、支援がほとんど得られない

→支援を得やすい地域性であっても、ニーズはある

産後ケア事業アンケートから 分かったこと②

●「利用したくても利用できない」少数ながら存在

- ・「交通手段がない」「赤ちゃんを連れて外に出るのがおっくう」
「コロナ禍で外に出たくない」
- ・しんどいから支援を受けたい、支援を受けるためには家から出ないといけない、外に出ることすらしんどくて出来ない、行けないから支援を受けられない…更にしんどくなる

支援を求める人に支援が行き届かないという大きな問題
アウトリーチ型のサービスがあれば解決できたか…

産後ケア事業アンケートから 分かったこと③

●「三世代世帯」が当たり前だった昔は祖父母が担ってくれていた役割を、行政サービスに求める傾向に

・「産後利用したいサービス」として、「家で赤ちゃんの世話」「買い物」「家事」「一時預かり」 約7割が回答

・核家族世帯・共働き世帯の増加、60歳以上の雇用の増加
家事や買い物すら「家族の誰かに」と頼りづらい時代

→「そんなことくらい自分たちで」ではなく、
時代の色調、社会全体の流れに合わせ、福祉サービスも
国が主体となって拡充していく必要性

産後ケア事業アンケートから 分かったこと④

●「横のつながり」「縦のつながり」「公的機関」よりも 情報収集はネットに頼る時代

- ・現代の若い母親・父親にとって、特にコロナ禍になってからは、情報の宝庫である「横のつながり」を持つ機会が激減
- ・「にっこりあサロンの口コミで産後ケアの利用が少し増えた」
➡ 横のつながりによる情報拡散力は絶大

そんな良いサービスがあるなら
使いたかった...



全ての人々が、等しく情報をキャッチ出来る情報発信の方法
一目見たらイメージ出来るホームページ、リーフレットの工夫

今後検討していきたい産後ケア事業 アウトリーチ型の課題



- ・利用者負担額が発生する
にっこりあの訪問支援は無料
- ・総合病院を除くと市内に助産院が1か所
- ・十分なケアをするためには、道具が揃っている
助産院で産後ケアを提供したい

ご清聴ありがとうございました

